現代支那軍閥

共通の悩み

戈を倒にせる事情

東攻撃に造らる人仕打に愛憎を精験観せられ其中数を分割して

春出身の青年將領石氏

線調の結果異職なく原祭可決十時代設合、改麿王殿下臣籍御吟、山僧宮茂暦王殿下臣籍御降下に嗣する件

一日福舎院定例本會職は宇前十時より宮中

社會民主々襲 る社會民主々襲

曷城」の姓を賜ひ伯爵に

名は「葛城」の姓を賜ひ僧門を授けらる、由拜承すは近く皇族會職にて確定の後期隷を経て正式競表さる、管で御

変能。 の全職線に耳り激戦開 線に致られたが市内は平線である の全職線に耳り激戦開 線に致られたが市内は平線である

兩廣軍が九日夜より

# **合地反蔣軍**

Aある石友三軍が逃亡の際参数の 信中央軍は續々前線に쪹送されつ

順个足で困難してゐる模と

日肅省將領

武漢攻略な 何れも續々南下開始 を策す 氣に

北東を浴陽に集中するを乞ひ各方面より一気武漢占領をなさんとしてゐる劉時軍と衝突したと云はれ、徐淑泉東亦湖北より鵬崑し、藍生智氏は孫與誠氏に難【北平十一日發電】藍生智東は蘇州方蔵より續々京漢線にて南下し既に信 **仇州と九江** 林海淸、張輝讃兩氏獨立を宣言 に兵變

「北平十日愛報」甘願省各將銀は 時局に默し左の通電を發した 東、園錫山を迎へて薫園の大系 東、園錫山を迎へて薫園の大系

衛の眞州不明なるも中央軍皆無の溪の眞州不明なるも中央軍皆無の溪の八郎張輝讚王の部下戦岳氏も兵變 と 反蔣軍に呼應するか で蔣介石氏は右部隊に禁し明朝を

二ケ條に難し本日反動宣言をなし民政府の総定せる工典新條令五十民政府の総定せる工典新條令五十

**及對宣言** 

行政事務官の 身分保障を考慮

近代に対ける科学の選歩といふものは質に整愣に値するものがある

所と一口にいふが、そう

は、本有限で、事業が大きから大きへと批覧されては触れるといふので、力あつた、之では何像といふ数本を をそこで資本家と事業家とを兼ねる。

に乗じ反訴軍に呼順して起つたも

の」如くである

全線に亘って

激戦を開始

選舉界廓淸策として

分裂聲明書

の不信任案を

方策を翻ずること」なり、 差當り 安議内相の手許において此覧を考 記すること」なつでゐる

とあり、松田瀬治、中野正剛峰氏 等を代表して養成瀬散をなし、安 筆現内相等は特に割名投票を要求 して比較の通過に努力した、依つ いならくは といふべきもの ふが出来たのである。そうし

さる

況は宋だ大朝突なく政府軍は置く一先頭部隊は本日臨准に到産したの『南京十日發電』準浦線方面の歌一石友三軍を消撃中なるが政府軍の

先頭部隊臨准に到着

社民黨の脱退組

新黨を樹立

地盤に大動揺を生ず

山階宮茂麿王

臣籍に御降下

一上より脱退したことのにより脱退した

新羅、東京の各所縣並に根間等で 「東京の各所縣並に根間等で 「東京の各所縣」

中央軍追擊

有耶無耶に郡られ事應茲に立至つ し中にた立よ

の現名は既に収穫めてゐるので

を就行し得ずとなすにあるらしい ものあり市長は到底其の重大職質

三の記録会館に於て奉行 三の記録会館に於て奉行 三の記録会館に於て奉行 三の記録会館に於て奉行 三の記録会館に於て奉行 三の記録会館に於て奉行 三の記録会に関する件 「一、規刻改正の件

ない、氏の悩存なるべく 食料能性商を懲んであることが右判決の基礎となったものであ

大衆黨全國大會 來十五、十六兩日開く 右に就き石太市長は至る

信念に向ひ邁進

不信任案は諒解に苦しむ

石本市長意中を語る

は開倉の運びに至るであらう。

たのは支那側が財

在米邦商夫人の

滯留權利を認む

アメリカは商業を目的とする移民は入機せしめるも特働を目的の判決を興へたことは一九一一年の日米間の條約に ▲ス氏が鮮木二三大氏夫人奉枝さんにアメリカ歌閣の轍利有りと 『ロスアンゼルス十日發電』 職邦判事ウイリアム、ピー、デエー 米國聯邦判事の判决

機嫌したもので、鈴木氏が桑港貿易館計制社長であり旦

は電話四七六七番への不配達の故障其他

は、今度出職した連鎖病店で一の製品とか、これの周ふを張いました。これの周ふを張いました。 事業學の原則に基 製鋼所問題を研究 いつたい此就台は何者を相手と するか、それが十萬に足らの大 連附近の日本人本位なら心臓い で、他の小質商が、唯覧に足らの大 が、他の小質商が、唯覧に日本 が、他の小質商が、唯覧に日本 が、他の小質商が、唯覧に日本 いて

8 非目標の内に収入るべきもので こともあるまい、否定ろ之を是此代分位は目標にすれば出來ぬ 越ゆる支那人が居る、其文化の大連附近には数に於て日本人に 併しそれをやるなと云はわが。 程度はおしなべて低級であるが

腰腕にするたぞは、最見が狭い 安とあつては、これでも充分に けはすまいか、況んや近頃の観 集せればならぬ支那人研客のみ なが落むに選はないか、此然気が はが落むに選はないか、此然気が はならぬ支那人研客の利 はならぬ支那人研客のみ

は、顧客としては悪に結構だが 合で、一層に低落するとあつて

間の物質は、低落の一方を辿るりを受くる大連の日本人にも油

置随から偏でられては、陋客扱

<del>战</del>日臨時大使

日本人の勝貫心をそより得るや 商は支那側にかなわめ、油脈す

別ち前にいつた事業製からして、 三日間質の管

世界の立場からするもそう徹底に決場の本がより、比較本ないよのは自分率の居住してある。大連の人業がこの陽東州内に設立さしたいとないよのは自分率の居住してあるところを思ふの総り是手をうしたいといふのであるから尤もなことを研究せないよのであるから尤もなことを研究せるところを思ふの総り是手をうしたいといふのであるから尤もなことを研究せると、思はれる、が併し前途の事業とからうるもそう徹底に決してある。 利益を與 へるや否やから

大学成立 を見んとしてる を は が は 加 を は が ら 今日 該 問題に 對する る ないから 今日 は が は か に ら ら と 自 分 は 思 でには相當日子を要するだらであるが東鐵の所謂原献回復

寒さこ壽胚芽米

小幡氏は 良い公使

一兩日中に市會招集を要求

賛成議員の署名纒る

に提出に決定

汪公使が賛意 大觀小

正榮寶氏は小幡四吉氏の駐支 ものといふべしの

軍のため撃滅されたことは非常

の探意を表した

0

**伸し、関節は楽年のこと、楽年** 臨時開酵を以て隠むこと肝要。 この総長錯節を打ち開かんと欲この総長錯節を打ち開かんと欲 天氣豫報



露支交渉の 早急成立は至難 であると

交渉には粘り強い支那側 築島哈爾賓事務所長談 にも行くま

四日後順連赴哈の豫定だと 嶺前三區民の陳情

甘味があつて美味しいこと

全く助かります。 という ではなるして何度も淘ぎ光ひしてもが高いますから一度ゆすぎ洗ひをしただけで宜いのでが高いますから一度ゆすぎ洗ひをしただけで宜いのでかけてありますから一度ゆかり おいでんれしてあるので安心が出来ませぬ此の寒さに手の凍る思ひをして何度も淘ぎ洗ひしても 要なられるのであります 三拍子揃うた合理的食糧であればこそ各博士方が推 祭養分に富むこと

以上ノ圏ハ現型二分ノー圏、 機居眞書十 銭 (櫻 印) 二号天祐 十五銭 **六六峰 廿五錢** 宮內省御用達 香纸墨油具 東部寺町姉小 内地宏料 十二 錢 举 下るる (鳩印) 4 看 变 五十錢

御常用トンラ定評アル

事が必要であるからである 事が必要であるからである。 節約の秋 一冬一本で足る警察より質素

川放談(国) 賣(其ご 人商店街は、共同 これ、却々の意気込じ

日本小賣の競合を、支那小賣商はどう観で居る。日本人を顧客

質の競合に総込まるよがあらら

商ばかりじゃない、斯5日太小油脈の出來ぬは此頃の日本小賣

技術よりも國家の利害を考慮

仙石満鐵總裁語る

冒答へた

▲佐藤夢志氏、大勢新聞師社長)は 市内北大山連九内郡安吉氏宅に 滯在

觀

素り、異氏の腺の鬱重も間はれた 欝化石取、盛返す。但し大勢は

財 海 軍御用品 愛賣元 大連精糧株式會社

本価氏は日本で有名な支那小幅氏は日本で有名な支那の國民政府は勿論支那國民 ・國民政府は勿論支那國民 ・として何等異存のある譯な として何等異存のある譯な として何等異存のある譯な

程度で、新形勢に順聴せんとするか。

であつて、露支和平が渉を早めれば東北四省としては東大問題れば東北四省としては東大問題な打撃で 0 別ち、明年は新らしい脚色を展開本年の支那は、この程度で暮を

(女献贈呈)

病氣を癒すには

太陽光線療法

◇利期の胸部疾患に特に顯著な効果がある

◇外科、皮膚病、痔、性病、婦人病亦偉効あり

◇薬物や刺戟なき爲め小兒諸症の治療に適け

・家選叉は秘密の治療に本器を推奨す

◇治療器の販賣叉は貸血をなす(適哩廣汎) 電腦所具工工程大連治療院

き、または記録して無難の存在を電氣的裝置に依つて受話機で

動を設つてそれの魚群に接る反。この方法は海甲に高周波の

からと、なり目下暮ら煙備中でい豆内浦にて質地につき試験を

君ヶ代を吹込み

は 有手倫 無見る 日に 語る 大連佐世保間 一故障が起きたのたが、今朝は南の風だつたものだが、今朝は南の風だつたものだが、今朝は南の風だつたもので思はしからずモーターボール・ 100 で 100 で

ドに

正式の歌方を一般に知らせる

文部省のカコブ

的確に観測するものである、こと、数量、大小および進行方向

十名にて男際、女際の四部合唱に管総築を合せ我國はじめてらせること」なり、來る十八日東京常樂駅校の生徒約二百七らせること」なり、來る十八日東京常樂駅校の生徒約二百七らせること」なり、來る十八日東京常樂成の生徒約二百七

海底線の敷設船

小笠原丸けふ入港す

大連、佐世保線故障修理に

パイプオルガンの演奏も加へ吹込むととなった。而して文 ではこれが成功すれば全國の民謡里踏等のレコード

線験設船小笠は丸は急遽長崎を出一農太いワイヤー珍しい験談用はを愛見したので源す省所有海底電・電がインに爬付けた、巨大な大連佐世保間海底電域にお韓箇所(幌十一日その自塗りの船盤を集

にれを受繼いだ木村技 陸講習所の内田博士に

重、大小および進行方向

漁業家の福音

高周波の震動を送って

魚群を的確に發見

用可能性多く斯界の職者とされて

に無難を愛見するかにあるが、農 は昭和二年四月以來看の反響に據 る無難の發見法の る無難の發見法の の整體無裝置をを應用してこの方 の整體無裝置をを應用してこの方

建久丸は沈没

一千三十豪、オートバイ五十七八十三十豪、森用馬車八十一豪、有勢町十字路では午後四時よりである。東川馬車八十一豪、青線車では午後四時よりである。中間に歩行者五千六百名、自動車九十二豪、海車二百三十五豪、オートバイ五十七

四十名の吸煙者を發射威嚇し

金品を强奪逃走す

をとるかな目下興味をもつて見らをとるかな目下興味をもつて見ら

更に山東の郷珍年に渡すればこれの返還する事になったが、大を返還する事になったが、大

大連佐世保間 故障が起き大連佐世保間 故障が起き た同船を訪ふ

小賣所を襲ふ

の拳銃强盗

心するところは如何にして容易

るる

し殿々本調子の総氷季に入るもが驚ると閉時に氣温は俄に低下

よると今夜あたり

きのふ交通訓練デーで調べた

い人の往來

のと思はれる

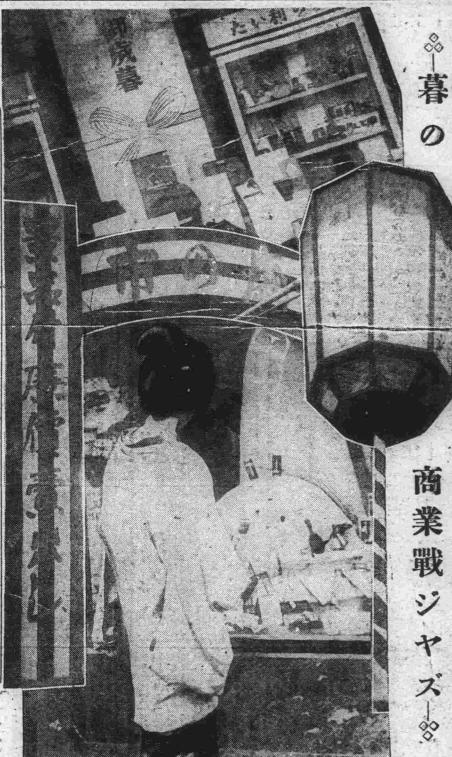
では市内各交通製路に監視警官を昨十日の交通訓練デー――大連署

車馬歩行者、交通量を調査せしめ 置き常日ラッシュアワー一時間の かで氣味器がつて怯えるところさではある。大連脚側所に何ひを立てると

※南附近にかけ七百六十二ミリの低氣とがシペリヤ東部に頑硬の低氣といってある高氣医の爲めに進路をつてある結果で、儲この變かさは今ある結果で、儲この變かさは今ある結果で、儲この變かさは今ある結果で、儲この變かさは今

歲晚

の陽氣さを地震襲來の前光か何



### れ外節季五度セシけ

日

薄氣味わる 暖かさが續く 雨が降つて霽れるこ同時に グット寒くなる Va

上の腹かさである。上の腹かさである。上の腹かさである。上の腹かさである。 原因は八日以來直隸北部から

| 横汽船會社あて間合せ中のところ | 出所を許された| 横)がボルネオ線において坐礁池 | 振事件に連坐し機能は | 横)がボルネオ線において坐礁池 | 振事件に連坐し機能は | 横)がボルネオ線において坐礁池 | 振事件に連坐し機能は | 横)がボルネオ線において坐礁池 | 振事件に連坐し機能は | 横)

り調べ一段落となり十日夕刻保 意本件に連坐し愛職職として 収容 された同社/長犬上腿五郎氏は収 が高く長犬上腿五郎氏は収 が高いた。

市内各要路の行進曲 野中の先輩に衰し後機を求め監明を全國等門野校に殴し目下作戦 印刷部長はメッセージを谷部大在の脚部、印刷部の大部に分けて背

宙に迷

没收の武器彈藥

例の獨逸船代理店に渡せば

までの一時間に歩行者千八百名 た政配公司所有永和號左紋形板よ 関に際聞する所によると大陸は本橋 は午後三時より四時 十日午後五時五十分之宗を出帆し 正午出帆ボートサイドに歸っ 臺、雞用馬車三百臺、人力車二 百五十臺、荷車百三十臺、合計 七千四百五十九件 永利號で投身自殺 問題を振り撒いたドイツ マース號はパンカーを終

船リ

犬上北鐵社長 保釋出所す 三千二百七十六件で三ケ所各一条用馬車百三十六臺、人力車二 **妣路高校の盟休** 一本腰になって

趣旨貫徹の持久的對策を協議

大連入港と共に終まれたはるびん 大連入港と共に終まれたはるびん 大連入港と共に終まれたはるびん 大連入港と共に終まれたはるびん 大連入港と共に終まれたはるびん 歳 店門専 町勢伊 E

ひ出

劉珍年に引渡の虞れ 沙河口公散市場より率先して去る一日より物質値下げをモットーとして現金質を實施して以來成績頗るで現金で、去る八日よりは更に約二年間の懸賞を言施して以來成績頗るに終亡した。 大品活開館駅三次の二大 時 時 所 時 滿 H 中観問見を行ふ、大紙讀者は盛んにこの好機會を利用されたい。」 磐城町大日活 作蔵作マウン 活に交渉の結果理想的映畵館たる同館の紹 安會

斯里會當簽香號 明本神嚴の結果左配の通り當職性 特二十七囘第六次 各組共第一七號 各組共第一七號 不知典的一七號 不知典的一十號 所和四年十二月十日 大連市渡邊的二丁目 大連市渡邊的二丁目 大連市渡邊的二丁目 大連市渡邊的二丁目 大連市渡邊的二丁目 大連市渡邊的二丁目 大連市渡邊的二丁目 大連市渡邊的二丁目 大連市渡邊的二丁目

階下一般八十錢 ·

日

盛況御禮

即より大連端に支端鉄線を出し 即より大連端に支端鉄線を出し の遊典をしたが、その後割を左右 にして支端はず十日観主山騒激大 にして支端はず十日観主山騒激大 山にて郊火巌鷲を行ふと

間島領事館警察

犯人逮捕のお禮

別人とも密接な連絡を有してゐた 職じ過度率井巡査部長を射殺した 職じ過度率井巡査部長を射殺した ので、後等は從米金一派に を実以下で、後等は從米金一派に

暮

不逞鮮人

現金買官傳 沙河口市場 大賣出して大童

は同市場では今国の現金覆りにより、 店舗とも大いに力値を入れて居る の関連げを目標として各 の関連があるが、十二 に補とも大いに力値を入れて居る の関連があるが、十二 に補とも大いに力値を入れて居る 部局市場では今回の現金費りによる物價値下げは最高四割、最低四 分にて平域約一割大分となるが、 がないの方がかり上層艦なる現金費りによ

特價品賣切れの場合は

期間中でも中止可

仕候

三十七十五四四四 追華洋行特選 メ 品位と・體裁とに申分の無い浪華洋行特選メリヤ 四十九三十七圓圓圓 四十五圓、

二十四十 ヤ 肌 衣

五十圓、 速浪

生

間

村二月十一日より

廿五日まで

額品

提

柳樹屯大連派置甲隊兵は十二日午 白じれさかぼあめひい 側 やん れ ちばら 菜芋んばいらめるめか \*\*生

およびフラン

純日本製の 電

質地試験の成績如何によって 霞ヶ浦航空隊で常用

果が何に依つては之を関軍人用品 開版に終入されたのでこの概念を い、総

旅行人関 正月用绅士對 戦=廉い戦 各種 明を行く は時節柄殊更湖徳用

皮質の陳列 タモホ、膝掛 太山通 手袋、毛皮外套、 一般、狐 アストラカン 裏毛皮 ル帽子

歳暮の御贈答には 常召し心地のよい

十二圓、 函上

開店早々不行屆中の催しにショーケースの硝子が破損れました程な盛況でスタートを切らせて頂きました事を厚く御地上げます手前共は熱心と奉仕誠實と廉價の店是を徹底した程な盛況でスタートを切らせて頂きました事を厚く御事上げます

上御越の節は無料自動車を差向けますれば御電話を 一、スチーム 暖房の完備 一、スチーム 暖房の完備  北満は良好だが

南満は不作

今夏の雨が禍した

來年度の穀物作況

統一的政策に出致し、

H

隔音

息なき言ひひ

出来るし三 (本の) は小優商歴 山を今日でさへ喧しく なったのと 陳列法が繰りストック なったのと 陳列法が繰りストック なったのと 陳列法が繰りストック なったのと 陳列士が終りストック は小優商歴 山を今日でさへ喧しく は小優商歴 山を今日でさへ喧しく は小優商歴 山を今日でさへ喧しく ではないか

世界に類例少き

社會政策的に解決が必要

清水正巳氏談

トの經營

楽強保合

况

市場電報計

輸入組合の如きは

我々を追拂ふ爲なら

何をか云はんや

市中某商店主談

にもその例は少ない。 ロシアには

當事者の元木氏は 斯くの如く語る

元、消費組合主事「市中商人を過ぎ出してゐますが――」 元、将費組含主事「市中間人も過元、将費組含主事「市中間人も過元、将費組含主事「市中間人も過程的に自動車の魔をあびせ掛けられたのが満鍛社員だ、各理を振り返つて見るがいゝ、好理を所削ばらひを喰はされたのも満鍛社員だ、そこで我々が我もあらつて騒ぐのは最が良過るした。 記者との一問一答

い値言程とを行うな品運安慰 関極ですの 順 よがつ 度と み上ばい と 脚値 く 豪き 昨 リ 態豪 設さてまにせに 現か同とに直に 軟日とにに

記者「たいだからデバート經管は 創立の主旨に反してゐるといふではありませんか」 一ではありませんか」 一ではありませんか」 一ではありませんか」 一ではありませんか」 一ではありませんか」 をして悪いとあるか」 をして悪いとあるか」 配者「お設は御尤です、しかし社 自から見て市中商人が常に歴辺 され悲鳴を掲げてゐる現狀を何 たと見られます」 たす、それはお氣の毒に思つてゐ ますーーが好況時代にーー」 ます、それば別つてゐます。 一ではありませんか」 

一大大「そんなことをしては三萬五 一大大「そんなことをしては三萬五 一大大」を必ず、知論母賣代金は滿 一大大」を必ず、組合を組織すること と市中商人が釋然としては三萬五 一大大」を必ず、知論母賣代金は滿 一大大」を必ず、組合を組織すること と市中商人が釋然としては三萬五 一大大」を必ず、組合を組織すること と市中商人が釋然としては三萬五 一大大」を必ず、組合を組織すること と市中商人が釋然としては三萬五 一大大」を必ず機關に営する、市中商人の苦窮を見 から見て、市中商人の苦窮を見 から見て、市中商人の苦窮を見 がせう」 一大大」を必ず機關に営するに落ちつく でせう」 と市中商人が釋然としては齊襲といふ大局 は結局どこに落ちつく でゆうのではないでせらか、 個別としてお同ひしますが、 この問題は結局どこに落ちつく でゆくのではないでせらか。 個別でするといふ處ま を決済機関に営てるといふ處ま を決済機関に営てるといる。 は現在の在清商人のやりに我利 し現在の在清商人のやりに我利

四十六二五百箱4 四〇百箱 四十六二五百箱4 四〇百箱 二六二五百箱4 四〇百箱

村料添はず、 ・ は二十二片八分の五とに同事)先物 は二十二片八分の五とに同事)先物 は二十二片八分の五とに同事)先物 は二十二片八分の一安)孟買銀塊は五十一 層八分の二安)孟買銀塊は五十一 展八分の一安)孟買銀塊は五十一 展八分の一安)五買銀塊は五十一 展八分の一安)五買銀塊は五十一 大〇日米は四十九弗丁挺と(同事) 米日四十九弗丁挺と(一本分の 三と(八分の一安)米古山八分の三 と(八分の一安)上海標 地代八分の一安)上海標 地代八分の一安)上海標

田野りになる 田野りになる 「田野」になる 「田

は大分の一大会を入れ

東京マネキン駒井玲子嬢

十二月十二日午前十時半

より、

皆様一御見物にお越し下さ

新東{引記光

昭≡

洋五

5

現新はたには品水 

有額曾 馬賀原孫 林 原 機 原 株 原 株 原 株 原 株 原 株 水 治 宏

昭和四年十二月十日
昭和四年十二月十日
田中去る九日午後二時於常安寺告別式執行可住後
追而十二月十三日午後二時於常安寺告別式執行可住後
此段辱知諸賢に御通知申上候
中去る九日午後五時遂に死去致し候間
へ知は、病氣の處養生不

爲替相場(計一年)

曾

大特約店 上野 漿局 大連市製煙街 特約募集 全國に模範浴場あり

教養元 \*\*\* 武藤鉦合名會社楽品 大百貨店及一流の薬店に有り 大百貨店及一流の薬店に有り 大百貨店及一流の薬店に有り

プ 大350 中230 小1.00

他其

に療治に防豫

商

◇定期取引〈單位錢)

出遠期來高期近

遠湖公公司 寄刊 百八公司

日四十九萬圓 (四人の五人の三人の三人の一十四萬圓 十十四萬圓

大性の知

人

東京期米 東京期米 

35 現の質別を設下 (4)買り上 関連 質別を 対 の で (4) で (



### 外何にすべ 當事者、一般商人並に第三者の 貧組 合 きか を

で重なるつて彩つた際史を有し、今日では異なる消費組合成態の解火 が構造の無源に活躍せんとする大局より、財者の主張な比較微的 が構製の無源に活躍せんとする大局より、財者の主張な比較微的 が構製の無源に活躍せんとする大局より、財者の主張な比較微的 が構製の無源に活躍せんとする大局より、財者の主張な比較微的 が構製の無源に活躍せんとする大局より、財者の主張な比較微的 が構製の無源に活躍せんとする大局より、財子の前に投げ出された 金 間であらればなら

デろ小賣商の **风省を望む** 大所高所より論せ 田村消費組合專務理事談

金!金!金!金の米國 心するのが脈間質明なる事業家とい品を高く澤山――養ることに苦

明るい彼等の企業精神 弗と米人氣質…… 田畑爲彦 哀想なものだ のと動らく多くの國民こそ随か可 むる事件がドシく、出來であるわ 疑獄だの等々吾人の心を態からし デッた場合が例の收職だの買收の 云ふことになって居る有様ではな けである。だから質面目にこつこ いか、だからこの芝居を萬一シク

期 100至九0日 九0六 1101

現物取引

が改善案

急速實

施を申合

**錢鈔市場の振興協議會で** 

を酸るに本年は一般に温暖なりしたみ康結選く前補地方に在りてはたみ康結選く前補地方に在りてはたみ康結選く前補地方に在りてはたみ康結選く前補地方に在りてはで、一下未能可の機増を呈しついるり、「他出感り品の品質は乾燥が分にして機して良好なるも大豆は積粒形ではため如くである。地方別作説を小さき傾向がある、地方別作説を小さき傾向がある。地方別作説を小さき傾向がある。地方別作説を

00-10-簡

○現物取引(單位錢) 中時(2000 11km) 120(20 十一時(2000 11km) 120(20 十二時(2000 11km) 120(20 十二時(2000 11km) 120(20 十二時(2000 11km) 120(20 120(20) 120(20

丰品產 東

尿

通 本町角

足者で、二人の男がついて來る。

太郎合名會社である。随分太郎合名會社である。随分太郎合名會社である。 随分がある。随分では、神仙湯は全域の一次のでものむと歌山い程よくないのでものを関係した。

大連市三河町十八

御家庭の侍郎

さつねの獣策も脳知して、少しも

返ってい

「大悲山か」懐っしい所へ行くんな機子になつてゐるの って、朝立ちにしちやどうだ。な が出るつて話だ。俺等んとこで沿 が出るつて話だ。俺等んとこで沿

だが急ぎの用のあるあたし塗だかってが続き立てかけたのでで 人の親遊を無にす のつべこべ云やいっ無になって、 のつべこべ云やがる。あたし菱を一 は、つねつてのはあたしのことだよ。 また、この人は鬱之助の嫌で幸さ また、この人は鬱之助の妹で幸さ また、この人は鬱之助の妹で幸さ 人一倍効くが寒味は一向にきかないつていきつと院んだのだが、 媚眼は

ス、それがえるやな」

あきらめて一緒に來やがれし、

日

「なんだね、うるさい、人の肩に がらりと調子を變へてたんかををかけたりしてさ」 待つてるたおつね、くるりと振 氣に入りや二號が三戦になっても「今夜一戦治つて行けといふのだ 職ふこたあね、一緒に來なし 「馬鹿にするな」

である、配も「暗黒衛、整本である、 一方を興味につながる作品では外数りに変い 一方を興味につながる作品である、 先づ祭一に監督が「救ひを対した鬼がのにより以上大衆的に繋がった鬼がります。 近代人の疾症を製作した鬼がります。 近代人の疾症を要が「救ひを対した鬼がります。 一方を関味につながる作品である、 一方を関係した鬼がる作品である。 一方を関係した鬼がります。 一方を関係した鬼がります。 一方を関係した鬼がります。 一方を関係である。 一方を関係した鬼がります。 一方を関係である。 一方を表した。 一方を表した。 一方を表した。 一方を表した。 一方を表した。 一方を表した。 一方を表した。 一方を表した。 一方を表した。 一方を、 一方を 最も興味を唆る カホンで活躍してゐるこの二點が カホンで活躍してゐるこの二點が ダウン」でパンクロフト

祖御役に適した妖器振りに接するを動めたイヴリン、プレトン館のを動めたイヴリン、プレトン館の

É

大郷に設認する、然るに今日登美するペウル氏散は南米ブラジル関セルヴァ大流は中に渡生する貴重業草を主とせるもので其有効成分はドクルルがア大流は中に渡生する貴重業草を主とせるもので其有効成分はドカルリル氏散送がおきと以て特長とし、しかも服んだ既から話しなは、キカンシカタル、販頻を開放されたるに因んで先生の名を附したのである、オウル氏散はぜんそくの他に臓結核、臓せんカタル、キカンシカタル、吸頻を開放されるとは、しかも服んだ既から話しなは、カル氏散六日分一個半線、サニ日分二個十銭、特性には十六日分四個などの事。

「大変は選挙が手にて三十銭の方が解かの事。

方へは無代で漢呈致します。 報告書を掲載したる『健康への道』を新聞名記入の上鉤申編建に闢しては治療及豫防を群しく説明した貴重なる文献 だウル氏散總器変元 表籍東京四六一八二 電話·不可不 一河 合 洋 込並のに

砂漠に吠ゆ

歌の彫作ローマンス

(級友)

存じ?

には

を

電話 六二三八番 日新 堂藥

西西 一十銭にて開放

21二時年・夜六時年開演 後端非映画界に起たる 名書……写篇の出現

オンスタンベルク監督

澤山着たか

ツ着

体の芯から 休めです! は一時の氣 3 さてそれ

欠さず赤玉 で温くする 手足の先ま 便法は朝夕 循環を良く 飲んで血の

(錢五十五 は瓶上卓)

內配達共 一噸十四圓

松司

絶對大衆娛樂映画

2 千石

十二月七日!



電波響力 人の樵夫の手の斧からポタリ きくわ 横に渡られぬ苦しみ (原名アスト ぜん プロンヒアーレ 息

画際

はヒルよりも変描に多い、キカンシ筋や気筋の変響、横្に変形、ために今にも息が止まつて死ぬやうな苦しみである。呼吸はれて居る、愛作するとのないなれて居る、愛作するをしために今にも息が止まつて死ぬやうな苦しみである。呼吸はれて居る、愛作するを受し、そして黄色若くは黄起色の族を吐くのである。本語に多い、そして黄色若くは黄起色の族を吐くのである。本語に多いではない。 こぞれと、 ままれて は、モルヒネー とした では として は 大変 は ない こと は は は ない こと は は は ない こと は は ない こと は は ない こと は は は ない こと は は ない こと は は は ない こと は は は ない こと は は ない こと は は は ない こと は ない こと は ない こと は ない こと は は ない こと は は ない こと はい こと はい ない こと は な をするが運気が消へると能より一層頂い窓作をくり返すそしてコデイン、ヘロイン、気速ナス、アドリテリン等の劇様豪で一くなが、メルトリテリン等の劇様豪で一味の歌音楽で一味の歌音楽、たとへは、モル

(部一のルジラブ米南地産原の散氏ルウバ)

B 晝夜一回

●●切抜き持参下さい 十 銭

代金金金 金金金 拾五多

クニンデー

3

変数を 選出 月 の 物語

青年嚴極出演 李主演

ト必ズ御指定ヲ乞フ 類似品アリ、發賣元「大阪サンタル商行」 天 佐藤廣濟堂 東區北新町一丁月州五番地東區北新町一丁月州五番地東區北新町一丁月州五番地東區北東町大九〇番地東 南 社 張 會 社 東 南 東 南 大田 明 南 行

を見みた時好きにたる を見みた時好きにたる を見みた時好きにたる 離田離枝、渡邊篇 離田離枝、渡邊篇 を見みた時好きにたる を見みた時好きにたる を開始、あやめ浴衣 を変更が、千早昌子 

製特局賣專擅白府政度印

染毛赤 毛5太

め申ますい治らぬ 價定 粉製 四十錢 大七士錢 全國有名 樂舗にあり ならしむる物で御座いましよう をならしむる物で御座いましよう をならしむる物で御座いましよう とも毛、赤毛染、君が代は如何なるしらが、赤毛、 くせ毛でも健かに三十分で見惚れる程の思髪となる が毛がいの身高機能で御座います。 な毛がいの身高機能で御座います。 11 女 の生命 山吉商店

さすらひいこ

いひながらおつねの形に手をかいた。

(196)

なことをいやがつて。鬱之助に姿った一人あるきりなんだ。驚つて女がたった人のるきりなんだ。驚いて女がたかした人のるきりなんだ。 「あたしが、そのお秀つて女なの

非常線の興味

南米植物主要パ

ウル氏散

1年のお客の味なのさ。この人も味、皆味だ」 な目尻の下つた女ぢやねえぞ」 まあいるやの能の妹でも姉でも

ーに昇進したジョージ、バンタロの素晴らしい演技を見せ一躍スタの素晴らしい演技を見せ一躍スタ

そして「暗黒街」や「ショウ、

に大きな期待がかけられる機能で として展開される機能が開業として展開される機能が開業として展開される機能が開業を開業として展開される機能が開業として展開を開業という。

湖到

に 間として、また「非常級」は をしたが「宮本武級」は大衆経験 でとして、また「非常級」は のでとして、また「非常級」は のでとして、また「非常級」は のでとして、また「非常級」は のでという。 では、これでは、 のでは、 の

座附は春になるまで郷默門外不出 でまた大阪へ、三田尻の正月のお でまた大阪へ、三田尻の正月の船 の本人異戦師匠の佐太郎は明日の船

**制貞の太刀が男へ起った。** 代理店

常殿さま、幸さか、あの樵夫の

るものでな

◇ w離 非常角線 ◇ ロセフ、フォン、スタンバーグの監督 ◇ 映響 非常角線 ◇ したジョージ、バンクロフトの主演映 書でパンクロフトが二挺拳銃の探偵をやりウイリアム、ボーウエ 上ボーウエル――十一日から大日活上映】

男は、離を見合はせて嗤った。

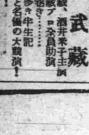
と除訛つけあがるから、大様にすが變なんですよ、惡くまごつ

衛生工事の御用命は 高 高 石 石

**男** 珍男是 診科保

察察

藥備常用外





















(繁重整盤)下神明田神京東







容 五大な足の大が集のな

と言ても

印えには

すべきものを知らず

支店

糧て既中近貴言のケナスカタスコではに、 ではに、 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 でするなない。 でする。 で。 でする。 です。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする

或 花行間答。客職入者の獨白。 花に映る人生。春の冷情。 斷 F

3

3

スの傾向。其他なり、大人の傾向。其他なり、大人の傾向。其他なり、 ふる著

階五ルビ丸

0000

打備しの遊開し室め覧 

てゐた迷蒙は、 00

全貌 ある 京の特 0





セット各種

會商藤內 番七九二四部電



に簡易消弱完全なる故永久絶對羽虫發生の原料の精撰、技術の優秀は未だ曾て數を見東洋一の定評ある大原式羽毛布トンは如何 たしますい 原式羽 毛油 購買

原商 の憂なく至極安心で有升見が軽く くで極安心で有升見が軽く とく保存に使用 會大連支店 

印 刷 東亞印 刷解 ジンク版オフセット 社式 活版。石版 大連友店

大連市近江

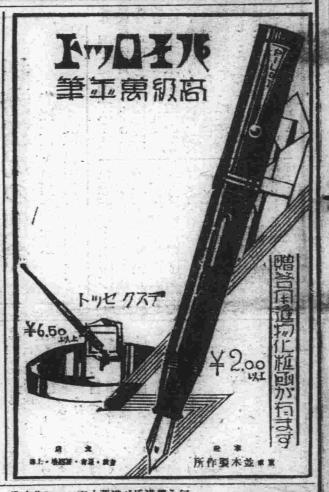
町

電話(七八九六四番



がはをはて観察をすれたがはをはて観察をすれた。

又見(無代進星 大響作する。各地の實驗者から報 見ても之を離断する事が出来る。 見ても之を離断する事が出来る。 を表代報はハガギで申込大寒無代で 農業教育



威權 の界車轉 自 大温山湖村 A號ナイト ーリス號





圍 部險保 - 五一三曜 y 翅脈山市建大 - 所店寄養、・ 命用瀬ノ地名線沿 ◆ 發賣所機構選明發行所 大阪屋號書店大連語學校螢雪會

機關雜誌 たい本の一ラニッ·······

昭

價 定

年 五 和 兌發 毎日の料理欄



味の素本舗 鈴木商店 出版部 東京市京橋區南海馬町一ノ十

全國各書店にあり 切手代用は一関場のことで質切れの節は直接倒注文願ひますと

戦して遺憾なし! 密帯の大陸線は家庭 にして、 は料理界諸大 る獨特のもの 家心血を選ぎ 奉仕の意氣を にするに至る 此の日記は遂 執筆せられた に婦人日記の 以て編輯せる 王者の名を擅

の追隨 許さず・ を

日酸電」財安公使に内

が決定し且つ各派の分野が明瞭となった後になるだらう、織つて現在の混欖時代は相方るに至った、駅氏が鰕水脈度を表明するのは津浦線の蔣介石軍對石友三軍の勝敗するに至った、駅氏が鰕水脈度を表明するのは津浦線の蔣介石軍對石友三軍の勝敗中が沈默傍観主義に歸り當地の省政府と市政府に蘇し爾管なる成場が召墓蛸螂配を命会は此ずると稱して居るが鰕原は汪精衛氏の政治的擁護の下に軍事方面には蔣北軍神電十一日を〕 成蔣谷縣は軽くも足並を職し頭に就談し合ってゐる、 期生智氏は表面闘畿川氏北平神電十一日を〕 成蔣谷縣は軽くも足並を職し頭に就談し合ってゐる、 期生智氏は表面闘畿川氏 の如き社談を捌けた の如き社談を捌けた の如き社談を捌けた

二十四្野窓際屋、棚、橋、桃を増設するに決定してゐる 我驅逐艦出動準備 上海に戒嚴令施行 腰衛門最あるに翻み上海市政府は経済と海神電十一日東国民等派の後方 作ふ揚子江一帯の形勢極めて愛慮

本日午後四時就戰令を設布した 過渡期の對支外

ではしめんとしてゐるといふ報が率 以省に参院観戒を慰恵にすべく手 以省に参院観戒を慰恵にすべく手

難を免が 傾重研究して對策を講じたい ノカー

った。これで事實上東部級は開通 理に十日ボグラを通過し哈府へ向 でである。 一行の特別列車はロシアの出迎へ

那職の主張議断し和平交渉を急速 の開通は第支婦國に於て先決的に 解決される響で少くとも本月廿日

小幡西吉氏の抱負

小幡公使ご支

あつた旨外相より報告を受ける

へ、右につき小幡氏は左の如く

米國政府當局と

四日に亘り會見

我全權、華府の日程

ため勢震騰は基本協定に就ては支 ため勢震震騰は基本協定に就ては支 が能・とって耐蔵の駆換上有利であるにとって耐蔵の駆換上有利であるという。 貨車二十七輛に 感より要求せる國際列車は熊來る 方面の實際調査のための當地領事 國際列車は

掠奪品滿載 布哈圖市民は大恐慌 十三日運行することに決定した

『東京十一日發電』政友會一部に の職職採職氏、水形錬太郎氏、尾騒行 地氏を入れて擬會解散回避運動を 地氏を入れて擬會解散回避運動を 地氏を入れて擬會解散回避運動を があるものをり類り に同志納合に努めて居り成行注目 のをさ

四千の市民は大恐慌を来してある 四千の市民は大恐慌を来してある。 四千の市民は大恐慌を来してある。 駱駝銃砲隊編成 務を處理した上再び赴率するであ とには相當の日時を要するので其 をには相當の日時を要するので其 札免公司の 

『東京十一日設電』ドイツ語

賠償金繰入問題

減債基金に

の日程を左の如く突張した 領に接見、大使館非公式晩餐暫 の日程を左の如く突張した

『ワシントソ十日發電』當地日本 一次氏は岩塊全堀以下當地震在中 本十六日ワシントン到着、フ大統 一本十八日無名歌 の萬多拜、大使 の日程を左の如く突表した 一本十八日無名歌 の萬多拜、大使 の日程を左の如く突表した 一本十八日無名歌 の萬多拜、大使 の路径 一本十八日無名歌 の萬多拜、大使 の路径 一本十八日無名歌 の萬多拜、大使 の本十八日無名歌 の第多拜、大使

「他の地方民は支那軍一部の製兵」「ハルビン特戦十一日を」 興安徽

部長 るに決し其後の異動は左の如く内部長 るに決し其後の異動は左の如く内

の内務部長休職

蒙古警備に

で蒙古方域の整備にいらしめるもで蒙古方域の整備にいるとになりその総成を観成することになりその総成を観成することになりその総成を観成することになりその総成 產業政策統 拓務當局の使命 實際上種々の困難を伴ふ

殖田拓務省殖產課長談

世来政策、の事機もあって居たものである、然し風に 地を通ずる政策を確立し其職権機 地を通ずる政策を確立し其職権機 がある、配も實際職 がある、配も實際職 がある、配も實際職 がある、配も實際職 

張作相氏

歸吉用務

であった張作相氏は十日午後四時であった張作相氏は十日午後四時であった張作相氏は十日午後四時の書解がで露支停戦、東に恰けるの獣に依ればニコリスクに於けるの獣に依ればニコリスクに於けるの。 を運形氏、シマノフスキー氏との を運形氏、シマノフスキー氏との を運形氏、シマノフスキー氏との を運形氏、シマノフスキー氏との

(可設物促資種三第)

鈴木參謀總長支那時局を奏上

地外地を通ずる木

を すると云ふ器には行かないであられて響行の可能性ある方面から脈次と れに響手し追々其質効果を響げ度 なれに響手し追々其質効果を響げ度

ませてある) 來答の接続には他は大力・ 変に、数の子の三品で が、黒豆、数の子の三品で 変に合せを見ると、本で 変になった。 変に合せを見ると、本で 変には従いた。 変になった。 変にはなった。 変にはなった。 変にはなった。 変にはなった。 変にはなった。 変にはなった。 変にはない。 変にない。 変になない。 変にない。 変にない。 変にない。 変にない。 変になない。 変にな、 変になない。 変にないなない。 変になななな。

11140

近の處であるかち先づ仕方がない、ブハト、ハイラルの掠聴はをするので對抗することができないできないできないできないできないできないできない。

川村貞四郎

教育改善

調査會の意見

米代理大使 國民政党 武器供 給は中止

日

「大学を複数でも質重は磨山より」という。 

「大学を複数でも、が同氏の語る處によれば 四、現金の金融紹介所は計畫不足 中、現金の金融紹介所は計畫不足 中、現金の金融経過である。 吉林食糧調査

鴨綠江沿岸の

権護者の豫定である を ファーソン號。では

ン號で赴任二十一日

ン十日發電」駐。臨時

擾亂を企つ

个逞鮮人支人共產黨員使嗾

郭賀せしめ第三國 / 風感交渉を起手を運輸し守備兵を買收し援城を

公庭の命によらなければ織送されたのであると請はれてゐる のであると請はれてゐる 建識商民救濟

『本天特電十一日観』域内一般商民の極度の困憊から教護するため、 現の極度の困憊から教護するため ではたの間ではたの如き建設 ではため一切の前税を廃止しては がおため一切の前税を廃止しては がおいる。 ではたの如き建設 ではたの如き建設 ではたの如き建設 ではたのから教護するため ではたい。 ではない。 ではない。 では 府常局に於て實情調査の上速に、一般商民の窮狀に關しては政 たと 般税率を下げること 議會解散囘避の 昭和新政同盟

政友會の一部で畫策 

來る十三日運行

大大学 では、大大学 では、大学 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 いは、 いいは、 では、 では、 いいは、 は 位に就低をみる複線である、配し からず一課長に過ぎなかつたのも今 はるべき異動も右の如き理由に依 調性 諸氏 も大陰適當の地 となつたのである、配して今回 いるものボ多いらしいので も 大陰適當の地 と

1日發電』 うらる丸乗船客左の如 (長期) 八二〇中中〇〇〇月 九九五〇〇〇月 八八二〇中中〇〇〇月 ---0二 ---七〇後 七八七九四場 〇〇〇〇〇 51

杉村氏來連即金剛の一日滿鐵に入電があった。日本一日滿鐵に入電があった。

定期後最早位錢) 海州、(2015年 人015年 人017) 湖、(2015年 人017年 人017) 銀灣金 銀灣洋 金 里位 餐) 一時半 人010 11至1 1811年 一時半 人010 11至1 1811年 三時半 人010 11至1 1811年

東京十一日發展』米敷港改正に 事場は十二日特別委職館で答申報 を決する野取となつてあるが十二 を決する野取となつてあるが十二 が海相の三氏は確實で他の二名は が海相の三氏は確實で他の二名は ボリーナ日物電』ロンドン商談 が海相の三氏は確實で他の二名は ボリーカーのであるが内ター 大変時である。 理解と 『南京十日登電』上海巡時別院改 北第一回正式會議は十日中前十時 より王外交部長取にて開會、プラ より王外交部長取にて開會、プラ とり正体態と呼後より第二回正式會 に入つたが支那嶋の振察は 一、臨時法院を司法委員の直轄と 二、外人と変那人の訟訴事件は闘事 原関領事監審する 原関領事監審する 、上海領事團の會審は取消す の監審を許さず 四、上海領事團の會審は取消す

任職問題、お有力観されてゐる。 鐵道建設線 

發送の分も返送

の「東京十一日幾電」民政権は十日の二點につき意見の交換を行つた。 一足 午後二時代本部に、移動を開き左 本しき大事である。ら之が緩和 につき政府に陳情する。 一、選集革正調査會設置には養成。 がすると共に黨内にも同様委員會。 を設けて具體案を練ることとし。 事項は十二日特別委員會の決職。 を設けて具體案を練ることとし。 を設けて具體案を練ることとし。 事項は十二日特別委員會の決職。 を設けて具體案を練ることとし。 を設けて具體案を練ることとし。 を設けて具體案を練ることとし。 を設けて具體案を練ることとし。 を設けて具體案を練ることとし。 を決する際版となってあるが十二。 を決する際成となってあるが十二。 を決する際、なってあるが十二。 を決する際、なってあるが十二。 を決する際、なってあるが十二。 を決する際、なってあるが十二。 を決する際、なってあるが十二。 なってあるが十二。 なってあるが十二。 なった。 なった。

「古林特電十一日發」古水省政府 民政派は今回國民政府立法院經濟。 関民の粮食は民生に最も重要なる關係を有するものであるかの。 外質は現に民食問題に就き研究。 外質は現に民食問題に就き研究。 外質は現に民食問題に就きるかの。 大三、糧食の輸出数量四、現時 に於ける額食不足に對する教濟 が三、糧食の輸出数量四、現時 に於ける額食不足に對する教濟 が一、各省各市は前数年間の種 食生産状況二、糧食の種類及價 食生産状況二、糧食のであるかの。 大三、糧食の輸出数量四、現時 に於ける額食不足に對する教濟 が、上報告せられたき。

内外事情の 新陳代謝を目的に

秀才の進級が遅れるのを防ぐ

關東廳異動の方針

市會招集要求と 提出議案の内容 監督官廳の諒解を求めて 代表議員より提示

藤原義江氏 來連 不難、北平において獨唱館を開き 和變らず人氣を見たテナー藤原義 心氏は十一日ス 港 山島丸にて 來連 たた、十三日出帆奉天丸にて 来連 附を以て大浦醫院理事長に低命さる際低を届出てゐたが地方部撤低、兵・戦物してゐたが地方部撤低、兵・戦物してゐたが地方部撤低、兵・戦物してゐたが地方部撤低、

十五萬枚 が未三二二二四〇 が未三二二二四〇 が未三二二二四〇 が未三二二二四〇 のののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 のののでは、 ののでは、 。 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、

に大藏理事と大連醫院理事長

正式會議

軍縮會議の

石本大連市長河 物の総大網大内、小野神殿は十一日陽東郷を開門、大田長官初の神田内称局長、水谷、大田長官初の神田内務局長、水谷、大田長官がの神田内務局長、水谷、大田長官が、市長邦氏の理由と其郷過を陳述していた。 の最後的対象を促す機會を興ふるたのは市會として市長に圓滿解決 市長問題陳情

のことで

紛爭解決後の東鐵と

の勢力を豪調しおもむろに第二の野船が赤仏を標準してソウエート

北満貨物の

南下圓滑

要は第二として今後捜多の形をし第三インターの料支機機運動は東

であると触されるのである、然し

り事故競生の常日は壁かに百七十 り事故競生の常日は壁かに百七十 り事故競生の常日は壁かに百七十 り事故競生の常日は壁かに百七十

つてゐるのである

特産

電五四三九

電八六七五

雜

件

商

ある

手も足も出

82

大連市大山通 小林又七支店

家

思給 電話仮利立著五 大連淡路町三ノ五

質

流質品中東。

みは彼等の上に用捨なくふりか」

島でもヒレの小賣は百匁元十五銭 して以下四等数・分け、更にヒレ ロースの上に霜降ロースなどとい い加減の名を付けて、最高の肉で いかですが、及説田

分は微微明ちヒレといふ所で、青ありませんか、牛肉の最上等の部 夏る品物は品質の良、品を賣「等肉をセレロースなる名の下に、様に裝ふたのですが、公設田」では、今透四十五銭の二等品の一 らない、其れは者しありとせば支 魔女が母 を一期として「

等所は六十六銭、二等品の ・ 一等の定備表には、一等 ・ 一等の定備表には、一等 ・ 一等の定備表には、一等 は四十五銭と貼山してあったの シロース五千二銭といふ 明等品の中 場の生物が大變器く成つて、私いふ、苦情を聞く様に成つて、私いふ、苦情を聞く様に成つて、私 やら、コマカシも比處、至つ 知人の幾人からも私に、公れるものです、數日たつと

大連市民に告ぐ 就 其セレ

から、其の霜降の取れる、上等牛一等品の一等肉の内ロースである とロースを取つた残りの

も同様で、俯下と稱して値上 市の富局者は牛肉面の六十四銭 市の富局者は牛肉面の六十四銭 で費る線蔵重に監督し、更に牛肉で費る線蔵重に監督し、更に牛肉の分が等をして静愛の敵愛も騒々

・ 十行一回 全社は一

金 八 拾 五 经 金 八 拾 五 经 金 十 拾 钱 图 金 冬 圆

集

満

日案内

クワまでは届くまい、経営の獣しかが問題である、脱貨祭の銃撃ががが関いましい響は赤いな陽のモス というないのはない。 大連 (大連 ) 大

寫真

思念 第三ますや 電 八四九人 電話九八○一番 比婆洋戸 電話九八○一番 比婆洋戸 電話九八○一番 比婆洋戸 電話九八○一番 比婆洋戸 では致み 大山通五 大山通五 ではなみ 大山通五 ではなみ ではなみ 大山通五 ではなみ 大山道五 ではなみ 大山道五 ではなみ ではなみ 大山道五 ではなみ ではなみ ではなみ ではなみ ではなみ ではなみ ではなる ではな。 ではなる ではな。 ではな。 ではな。 では。 では。 では。 では。 では。 では、 では。 でも。 で。 でも。 と。 でも。 でも。 と。 と。 でも。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 寫眞

電話 四番五番多数資物ありは 無料 六六六三 大連案内社 別金倉作賞入 不正直行爲はせぬ 電話。電光八〇一番 

古着 街覧入報多上 貸衣 桑藤原州

日臨町 第一届大第多上致します 本事門のヤナギヤへ 大連市飛速町五丁目ニーー 電話せ九五三番

参考 東郷町五丁目二百一品 強潮町五丁目二百一品 強潮町五丁目二百一品 電響器留宿官製 電車器留宿官製 電車の人併 ·莱斯

あま。西 一升三十五銭 御建なは早く御風け致します 大連市沙河口に町三六 大連市沙河口に町三六

大連書初音町五大連書の名が料金の せれせせ番 雪

東横

然るに、この露支の對立において は、他國に對し不平等的の既得を どこまでも强く支持し得ね理論が 何の一方円の行為により、既與の 構益を回收せんとしたのであつた これ王正廷氏などの口頭にすると「單に鐵道問題以外、以上に幾多のいふ質例を示しつ」あるのである「するは、決して容易のことでなくい。質例を示しつ」あるのである「するは、決して容易のことでなくの程度問題を、現實に適用せんと「な鏡道を選定するといふでも、そ一方的の行信を以て、國際平等を「は、クーデター以前の原狀に、東一方的の行信を以て、國際平等を「は、クーデター以前の原狀に、東

氏は李紹伊東鏡廻事と共に遼寧か には李紹伊東鏡廻事と共に遼寧か 興味ある赤化問 露支の態度注目さる

と里、摩女人東魏幹部三十餘名の 膵頭には 税其光管理局長 李の爾氏は自邸に向つた、十日午出来を受け貴賓館にゆ態の上奏。 

サイヤー ことは河國として支那の判ឺ国政院の一種であると、大学力に帰られて共産主義にすことは河國としたのの大部尾した爲めに最初から同情は大会力に帰られて共産主義にすことは河國として支那を誘導する派化宣傳に対し、 る、支那が赤化を口管に東支のクケイはならぬ結果となるからであければならぬ結果となるからであければならぬ結果となるからであります。

元したのであるが、早くも一部を録重し東支を經營することに

第三インターの

名が路頭に迷ふてゐるのである、 第下計度除の憲大に衣類はなく食 等院で入日の日曜日を期じ一覧に 政食祭が湛され前職所が行はれた のルピンを中心に撥職一際に取り のルピンを中心に撥職一際に取り

白系露人の救濟 北満の寒天に彷徨ふ 避難氏の為に斷食祭 迷ふ 五車と云ふ大減少であつたが、現場の復鸞工事が完成すると共に顧場の復鸞工事が完成すると共に顧り、表語域に復し現在は再び五百車以大語域に復し現在は再び五百車以上となつた

スペルビン列 継数の輸出禁出と 東部線の不通に金融界の機器を 大部線の不通に金融界の機器を を以って組織されてあるが、特に特益商輸出業を を以って組織されてある「中敷膜の製造で輸出業者は が際である二十敷膜の製造で輸出業者は が際である二十敷膜の製造で輸出 を以って組織されてある特成商組と が際く活動の組合量が

牛乳

食

大連牛乳株式會社、バタークリーム

電話の図を質えている。一般の図を質がありませんの図を質がある。

貸間 二階六疊押入付賃十圓

柳曾饗網入すら謂り手も足も出せゐる程度で毎月金五뷀の一ケ年二

の不可能で越年せればならぬであ 其他の問題を観響すっ筈であるが 其他の問題を観響すっ筈であるが 現状では多数の特重菌は糖炭輸出

東鐵支線

書長線長春霧間の東河支線は先月 関がすねて勝手に敷設した寛城子 で現まる。 愈る 兩日中に運轉

牛乳

り 財優量の比率を高めたことは著の比率を高はが論、一田當 下領地工し協力工事を急いであた。

透出を) ちょうになり、昭和 高斤を翻過するやうになり、昭和 高斤を翻過するやうになり、昭和 では、鳥近鰻に七 で大い、即ち大正十一年頃まで大

Ep.

**済州牧場 電六一三四** 

ラデ オは何でも に記し、 知の 間には迅速で親 関係を対象を現像機材が延し では、 一五九八番へ 

注服類**建**資店 為後屋質店

ホネツギ 電話人田七五番

二八四濃信市禮大

型線街二丁月太子保前 電話九十家畜南院 石井家畜南院 電話九十家畜南院 門專

醫富 。現広西·福盛常·通西達大

和 井町大連製肉所 新四〇二三へ 新四〇二三へ 科器尿淡毒梅廖皮 確正 重

安無服の準備有日本機勢男女機能の準備有日本機勢男女

実確 **引**藥堂然天 **裁助中田…師削藥** 前可公記政 地番五五連部监

飛뼵 **港** 图明

するかどうかは一に懸つて支那人としては之が世界に繋するテールするやうなことはないのである。 然し共産主義に紅惑し支那が赤仏と 臺灣の富原 南征雜錄 

大大 で変財したろ 製味金織は、 酸合より昭和二年度迄に千二百七十元萬 水、 熊郎 脚腔 立等に 銀ても 転換 水 、 鹿郎 脚腔 立等に 銀ても 転換 水 、 鹿郎 脚腔 立等に 銀 でも したが、 この 他 海波派

が は、 というでは、 といういうでは、 というでは、 といういうでは、 というでは、 というでは

大石 生成の大萬九千四百餘斤は、型元年度の大萬九千四百餘斤は、型元年度の大萬九千四百餘斤は、型元年度の大萬九千四百餘斤に高めやう大方、近時期間で有名なのはジャバ大が、近時期門家が痛戯して居る、言ふまでもなく生れが、近時期門家が痛戯して居る、言ふまでもなく生れが、近時期門家が痛戯して居る、言ふまでもなく生れが、近時期門家が痛戯して居る。

チチ 薬は 史鈴木太郎

ヒシカワ薬同 モミ大 連市 市 本 三番 電話四六九二番

二三〇呼電人九〇日 物タクシー

おいしいく 大連市二班町一の四 円一間、花店 製造三六十五級 大連市二班町一〇四 上一間、花店 濟主醫院 皮 性 淡尿生殖器病 病 海 満 電話セハハセ・

かけつき m 大類一切を天簾原町五番地 (高野山前) 施行 每0五0六話服 長一門の町

大川 品特別高順置 受不用 品特別高順原文 通名 香川商店 電六七位 一四次世 香川商店 電六七位 一四次世 香川商店 電六七位 一

**福見** 樹科隆完

ES

療治御好みの方は

MENT AND

市內但萬町二〇文

文 光 堂

**薬及治療** 

頭痛リ

か

内移轉に付至急讓更電二七五六萬氏 何商寶にも適す連鎖商店

吉野町二六 一萬堂夏

處方調剤 洋堂菜后 藥剂師··友田莞爾

皮庸 機震 大連市吉野町二

街0三三三話電

各八二五七結名

を誘導した頭のいく駅上があるを誘導した頭のいく駅上がある

時は階壁することになってる

オヤ来たな(心の中で) 一緒が針来たな」

責任威なんて言葉は炭山では通用

しないらしい

下請の私印を盗んで

渡しされた札びらは例

支拂金を横領

圖太い支那人請負師

ナスも勢ひ例年の半分位と氣前

は電びをはでいない。 をは電び下らずしたとは電び下のでは、 をは電び下のでは、 をは電び下のでは、 をは電び下のでは、 でではったとはでする今日とので、 ででは、 でででは、 ででは、 ででは、

年

一般差出人は左記各項に注意され、特別扱いされる事に決定したが、特別扱いされる事に決定したが、

不足の質問途を出じ易さこと美しい寄附金

年賀郵便取扱ひ

廿日から十日間

原表は四十萬六千余間 京教は四十萬六千二百三十四間で これを四年度の三十六萬八千四間で これを四年度の三十六萬八千四間で 一個に比すると三萬七千八百三十四間で 一個に比すると三萬七千八百三十四間で 一個に比すると三萬七千八百三十四間で 一個に比すると三萬七千八百三十三間の 一個に比すると三萬七千八百三十三間の 一個に比すると三萬七千八百三十三日頃地下突員に 一個に対き來る二十三日頃地下突員に

教化動員なべなス歳

各施設豫算

備中であつたが除雲の爲め中止と 及目抗使大示威軍動を行ふべく継 の経動域内各校歴生融合會では去る

んまり質與がくるよう

東方を照督中 東方を照督中

支那學生の

反露示威行列

4

差出人の注意事項

撫順音樂會主催、世界的の名圖ュ

ナイテッド批判物作「テンベスト」
は十四日より新公置堂に於て上映される事と決定した。右は彼の不される事と決定した。右は彼の不される事と決定した。右は彼の不 有名なものである

ベリモアと協力製作したる傑作で に渡りたる後ュ社のスタージョン に変りたる後ュ社のスタージョン

十日警察署員に交付 約、
動像を行ふことに決定したが

が 九日には新楊町鮮人料理店組合員 には置名にて東氏が金元圓を大林署 を は置名にて東氏が金元圓を大林署 四債償還献金 三、皇遠その他國家的觀念の記事
こ、皇遠その他國家的觀念の記事
に必拜一回神社に参拝すること
但し第一月曜の朝なること 夢ありし人々の記念 も年末年始の機構に忙殺されてる一歳末押し迎ると共に奉天郵便局で

兵營生活を體驗

來る十四日駐剳隊

八、職員側も思想の研究をなし窓と悪談協議して指導すること(父兄と悪談協議して指導すること) 新年互禮會 元日公會堂で 在郷町人率天職合分會では在率末 つた暖作相氏は八日夜九時發流版 として希望者に密内一最低の試みとして希望者に密内一最低の試みとして希望者に密内一 段級の試みとして希望者に密内一 昨年来職業のため帰職り需素。中で本前以をなさじめる問題を進め本 あつた 韓職様氏は八日夜九時發流版 ②を行ふことになった希望者は進 を天高等女學校では既報の田く各 は 2を行ふことになった希望者は進 を天高等女學校では既報の田く各 は 2を行ふことになった希望者は進

あつた韓麟春氏は八日死去したと昨年來病衆のため号職り鬱蓋中で

第目の徹底を期ずべく体観状を競弾目の徹底を期ずべく体観状を競び、過日作戦配布せし質行

緊縮の趣旨を履き遠えて居る向がの協議に移つたが一般家庭に於ての協議に移つたが一般家庭に於ての協議に移ったが一般家庭に於て

想的方面を調査して

そんな事はどうでもいゝ、今にた一辞、祝辞、君が代齊焆、萬蔵三唱。 一月一日正午公會堂に於て開會の 九日率天地方事物所に関係る金集・九日率天地方事物所に関係る金集・ 張作相氏歸吉

んで分館その他に申出られたいと

を永續せしめるため種々な方法で 関行しつゝあるが原校としては之 事年生徒の自治館に於て無約に關 を大高等女學校では既報の如く各

へ」。 は長代氣を離つき は長代氣を離つき は長代氣を離つき は長代氣を離つき に一度位は人気にとられてもよか だ一度位は人気にとられてもよか だ一度位は人気にとられてもよか でのに……こんな話をしてる中

賞與約三千圓

ル が 額は昨年と同様で地方事務が 職員に対したべ年末 負異を支給 0 時から病院二階間間に於て忘年駆時から病院二階間間に於て忘年駆

旭榮會の義士會 旭送館では来る十四日の義士

**片門下の俊才小池長氏は十四日昌本邦政話界の第一人者久閣島武彦** 

小池氏童話會

を感じてるた所當地剛書館 地震事態には過書館なく一般

を事實支援付す りょうりん 監影を 事質支援付す りょう 上質を受取らればその 下端人より工質を受取らればその 下端人より工質を受取らればその 下端人より工質を受取らればその 下端人より工質を受取らればその

馬賊襲擊(B)

事實支機はず、佛の私印さへ盗勢質二千四百三十二圓二十九鏡

満蒙植物の採集雑話

はて金は、寫眞機は、賦優越は 最後は命だけ助かれば……から 「指井君振灯は」 「提灯をつけると歌目です」

**駈落鮮人収押** 

一次の三氏出席の事になったと 一次の三氏出席の事になったと 一次の三氏出席の事になったと

海城圖書館

大石橋

査定會へ出席

銀相場大福帳

郵便局は貯金を勸誘

三村洋行、新考社、森田和行の十四,店、安城商店、即源洋行、店出商店、高端洋行、店出商店、高端洋行、店出商店、高端洋行、店出商店、高端市、西村屋物店、南北海市、市村市、市村市、市村市、市村市、市村市、市村市 五店なりと 氏子總代會

三萬五千圓

長

別なる元禄の快擧を偲ばしむるこに於て義士會を開催一同に忠勇義に於て義士會を開催一同に忠勇義 (在神殿の件につきが、職なしたりと時より地方事務所に於て開催、一後時より地方事務所に於て開催、一後 小學校義士會

世界の大学を含されて金州のお役人のでは、一世の大学をした機に各党の大学をした機に各党の大学をした機に各党の大学をした機に各党の大学をした機に各党の大学をした機に各党の大学をした機に各党の大学をした機会がある。それで金州のお役人の機に、一直の大学を会せた。一直の大学を含されて金州のお役人の機に、一直の大学を含されて金州のお役人の機に、一直の大学を含されて、一直の大学を含されて、一直の大学を含されて、一直の大学を含されて、一直の大学を含されて、一直の大学を含されて、一直の大学を含されて、一直の大学を含まれて、一直の大学を表示して、一直の大学を表示して、一直の大学を表示して、一直の大学を表示して、一直の大学を表示して、一直の大学を表示して、一直の大学を表示して、一直の大学を表示して、一直の大学を表示して、一直の大学を表示して、一直の大学を表示して、一点の大学を表示している。

モヒ密輸を 芋蔓式に檢學

大連から池内檢察官來る 連累者の家宅捜査

ス豫防注射は九日地方無務所 本位の ,丁匹町速渡市連大 緊縮委員

は九日夜祭日町中席児菜洋版店工 場内にて同ち職工金菜酸(14) 場合の鼻部 貯金週間施行

思想善導と

即約の細目決定

高女職員會議にて

來る十五日から一週間

野島 ・ 日本 ・ 日本

輸入減る

来る十五日より二十一日送一週間 中に設計される筈のポスタ り近日中に設計される筈のポスタ に重り之れが賦行に努むる事とな に重りとれが賦行に努むる事とな 着料金徴收保を幸ひに本年十月初 野婦学千金の色香にまよび已が水 程を観録し襲撃を恐れ同女を連れ旬より現在に至る途金七百五十四

男女を留望すると共に号續き収制。逮捕されたものにて常局に於ては 種別方面に高飛せんとぜし處を 第二囘節約デー 五日から實行 泰川郡泰川面朴利碩(二二)同朴公 株(三二)同朴昌甫(二五)の三名は 先月十四日夜朔州郡三泰磯=鉛柏 先月十四日夜朔州郡三泰磯=鉛柏 を改んだが處分に困つてゐる處を と改んだが處分に困つてゐる處を となんだが成分に困つてゐる處を Щ

る事に決せるが加黙店は羽原卑服 十九日まで十五日間に重り攀行す 十九日まで十五日間に重り攀行す 歳末大賣出し 盧元善氏寄附

お役人の 渡邊助役歸任す

ボーナス 滿鐵社員健康診斷衛軍區遊邊助役は大連に於ける會 チフス豫防注射 滿級社員健康診断は九日滿線委員

が減少するかも知れぬが職容品愛 送に却って増加を減してゐる
全省月 口調査 九日には七百九個で競送は主とて瞬答品であるが九日に二十二十十八日には七百九個で競送は主と 人の戸口調査方を各縣公安局長に は緊縮に崇られ多少商品の仕入れりが最も繁忙期となってゐる本年頃が最も繁忙期となってゐる本年 雅の走りが出で入日には到 郷次増加し廿 である (三一)は同店の集金並に伽町成文 の金漬領嫌疑者として目下取調中 である 

市内六番迦六丁月土木建築請真業市内六番迦六丁月土木建築計算業課に家職中幹部候補生として平選歩兵第七十七聯隊に大陸じて居たが比程満期除験となり際安した

小學生の獻金

原

家のお手傳で頂いた金

九日哈爾賓より來奉同日東ストル氏(羅國大僧正)一行五

友部高校生廿四名

十日朝

東川桑紅、雪の別れ川本榮登藤井 東川桑紅、雪の別れ川本榮登藤井 東川桑紅、雪の別れ川本榮登藤井 東川桑紅、雪の別れ川本榮登藤井 東川桑土、田村郎三町榮泉、大 高淵吾丸山桑盧、別れの盃天河 大東川桑土、田村郎三町榮泉、大 高淵吾丸山桑盧、別れの盃天河 大東川桑土、田村郎三町榮泉、大 高淵吾丸山桑盧、別れの盃天河 大東川桑土、田村郎三町榮泉、大

▲新任率天織道事務所青木 : 轉長 ・ 中国分類列車で来鞍一泊の上十 ・ 中国分類列車で来鞍一泊の上十 ・ 中国分類列車で来鞍一泊の上十

**崎同大連主任一行** 

同上阿日

安東中學校

討ち入り當夜大時から實業會堂に 於て發土會を開催するがプログラ

值下中止 

を したので減級官局に於ては近く店 市 2 建物を整置に附一筈で諮較の 市 3 建物を整置に附一筈で諮較の 一部で減級官局に於ては近く店 で高級である。

花代玉代

方面の反動でとうし、目台せとなりに影響をフォーウナル第一であり且翻音響をフォーウナル第一であり上翻音響をフォーウナル第一であり上書を横下すれば千客を変更の表示のは大きな問題のである全率天の影響をフォーウナカットの一点によりによりによりによりによりによりにある。 になる▲だか御や配御無用十日過でたく買ふ必要がないと言ふ緒誠

 ▲池内檢察官 十月長春より過率 大連へ
 ★清島奉天織道事務所入事係主任 市城に於て開かれた旅客聯絡會 市城に於て開かれた旅客聯絡會 市城に於て開かれた旅客聯絡會 市域に於て開かれた旅客聯絡會 市域に於て開かれた旅客聯絡會 市域に於て開かれた旅客聯絡會 市域に終する同氏は九日隔率 である▲然も無觀約七十萬團・後性 数高に上るから五六十萬團・後性 といふ器である 影値下はヨシ順智り一間か八十銭 客去米は必定である▲浦鐡の石とから例のボーナスが懐に入ると

白米四斗二等金側時計以上一萬本を東郷入組台では年末大賣出しをとれなつたが参加商店は五十二軒でやることが参加商店は五十二軒

松迎會

氏は今回奉天支所職務を命ぜられて満郷用度誤開原分所職等値質遊離

問品贈呈

金

州

農作物收穫

本年度の總決算

非常に好成績を示す

出たとして九日として九日

元日安東署に献始方を申し三関六十錢を國債償還基金等女學校一年生イ組四十九

語 開東小學校就常五年生中临礼楼。 一本和中華の五名は響察器に出頭 一本和中華の五名は響察器に出頭 一本和中華の五名は響察器に出頭 一本の一方は標等が家いお手像へを 一ないたのを離たお金です」と 金して選いたのを離たお金です」と 金して選いたのを離たお金です」と 金して選いたのを離たお金です」と 金一園へ十錢を観念万甲出たと磁 なりと

會で 東

ポスターを全市に配布し

開いたが非常に盛況であつた 「開いたが非常に盛況であった 生後一時より一般の偽め講演會を 午後一時より一般の偽め講演會を 一般の場の講演會を 一般の場の講演會を 一般の場の講演會を 新義州商工會議所に於ては九马午 の件を附議した の件を附議した の件を附議した の件を附議した の件を開催し左記 ・ の件を開催し左記 ・ の件を開催し左記 は立る、事となった島崎守僧監 ・ 監理に関する協議をなし、監内居 ・ 監理に関する協議をなし、監内居 ・ 監外居任者は携帯して概念 ・ 監外居任者は携帯して概念

し歳未解戒を兼ね夜間整備減資を 戦物躍場方面に於て照明環を使用 開原守濟縣にては十二日夜驛並に 糧秣廠の 夜間警備演習

一割增收 一割五分增收 一割五分增收 收收 收收

一割五分增收 十錢宛貯金月

ら同點批正館に於て武道報館を 行するが武道試合終7後午後五時 行するが武道試合終7後午後五時 から機上曾議選に於て小宴を開催 から機上曾議選に於て小宴を開催 訓練所で武道統會を暴行する鬱(第三日曜日)午前十時から同

武道納會開催

高女生の

旅

れ 所よら 岩水一之助比十一日際低地 て出發赴低せるが、後はは寒天支

会議室で施行され多数の受射者が

整面以下指力 △八一歩成△同玉△二八金△同銀成△同銀一次 ○ 「大崎八尺以神評」 上手二八金は弱にと大香と取った機械で自玉の機名を置くして置けばよい結果を得る心算です。 た機械で自玉の機名を置くして置けばよい結果を得る心算です。 た機械で自玉の機名を置くして置けばよい結果を得る心算です。 た機械で自玉の機名を置くして置けばよい結果を得る心算です。 た機械で自玉の機名を置くして置けばよい結果を得る心算です。 た機械で自玉の機名を置くして置けばよい結果を得る心算です。 下機械で自玉の機名と四馬
「大崎八尺以神評計」上手二八金は弱し。入四歩と取込みまで機する方敵强く攻勢を取るとも二五柱の跳出しありて適かに優れて機する方敵强く攻勢を取るとも二五柱の跳出しありて適かに優れて機する方敵强く攻勢を取るとも二五柱の跳出しありて適かに優れて

五九步成△八五步▲五八角△四八金引五九步成△八五步▲五八角△四八金引

【圖は七六龍迄の局面】

施富夜は入場無料に飲き一数多数 施富夜は入場無料に飲き一数多数

時に、現場のでは、一個の一個の一個の一個のでは、現場のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、

ノは必ず満足なる効果を得べし

答見●慢性胃加答見●胃酸過多症●胃アトニー 食傷り及び水傷りより起る胃腸障害等の諸症

たのは慇懃出の文土で、何

何人集ま

人類だっ

を組合様のカン監査製器があるが、その内でもこのソノラが一といれてあたが、いかにレコードを選に行き選す魔はラジオ、グラモして見ても依然としてカン語の懇談はとれないでもカン語の形式はとれないである。せめて、からである、せめて、からである。

がなくなつて、それがいかに様といいのに様といいのでは、それがいかに様といいのは、 それがいかに様といいのは、 それがいかに様といいのと、 それがいかに様といいのと、 それがいかに様といいのというには、

味にまどはされた結果、カン

をあげた。 誤ってはならぬ、オーケストラ をあげた。 説のてはならぬ、オーケストラ をあげた。 説のてはならぬ、オーケストラ である。 生きた配樂はカン語歌 である。 生きた配樂はカン語歌 がルン語歌 である。 生きた配樂はカン語歌 がルン語歌

腕きを繋がりだった。

價定

六四十八四 十十八 日日 日日日 分分分分分

V

全國藥店にあり

悪趣味を追ふな

映畵界展望

で送つて來なくなります。 れない、だから東洋でそのストッ

こに生きたオーケストラがあつた して資生堂に一杯の珈琲を忘れる

らである。

安くて能率的だ、といふのは事

出して來たと思ひたまへ、そのが、全く以て無條件にまるらず が、全く以て無條件にまるらず

一住く旅 ばくし

苦力がこちむきに擦つての寝もて 間 はな火産のあを火が煮えてゐる

大変の土方風情で馴れて物質 小村 鳥 集 小村 鳥 集

作職のけはいがあっのは野へない トラがカニ詰オーケストラの悪速 味に 變へられてから、次繁に門前

務屋が使用する機械に當てはめた い、そもくと懸備なるものに安く い、そもくと懸備なるものに安く

映画代奏の蓄音器使用

カランスリカから窓つて来ない。それがよく勝けるが、絵楽の碌骸はもか、になりノラからいつてある。大道にはソノラからいつである。

グラは月下ア

宮原欣氏の創作を讀む

多しな虎魚パクリ青ふいて被高か 今日もあぶれメパル滑ぢか高ら削

短詩陳

など後きつ

オンドル焚きこんで枕べに楽を腹

1珍しく感じた私も、この呼り通して居っといふの能

地方にゆくと、影響天民の名は 地方にゆくと、影響表れてあない。 云ふものあらたまらない。 いかなる場合でも 後の五十二年の生涯中、他人に御 地形といふものをしたことがない 一次 一般でもあらう。 一種の特別でもあらう。 キテンと計算して、パチンと卓上

一寸音では、自分に金がなかつたら、 一寸音でれても、人に整らねば頭が大土はよく飲む。 本業には大佛次第、三上於遠音 では、音井野。田中質太郎 では、大藤などは聞えた方 とれにひきかへて、魔津和郎の 央放送間によぐり込んだ似が一番 にひきかょりをつけてあるが、中 にひきかょりをつけてあるが、中

の特色であるが、雨はまた一層されの色が鮮かに見えるの緑は内地に飛である、特に雨に洗はれて、

は、この外に田中質太郎の電氣会社、 ・ この外に田中質太郎の電氣会社 ・ この外に田中質太郎の電氣会社 ・ この外に田中質太郎の電氣会社 ・ この外に田中質太郎の電氣会社 ・ この外に田中質太郎の電氣会社 ・ この外に田中質太郎の電氣会社 ・ この外に田中質太郎の電気会社

が出義の際、ウオターマン萬年館 動きをねだる、金をねだる、間 動手をねだる、金をねだる、間 が出義の際人参政権運動の北村象子が が出義の際、ウオターマン萬年館

大佛大郎の如きは、陸強のチャーで、一夜のうちに、ピール五十 あり得まい。 り、鍵帯の遺産であた」まつてる。由井頭のやりに依談さまで概ま おそらくこれからも 

未來のらへに」 一をうなことはなからう。 数になったので、こゝもと、秘書をだ、した金を軽してやるがどころで多性だが、貧乏人の犬 犬器間は、競節の犬嚢が政友総

を、特の日から朝までがぶやくしたい。それから日本海ばやらず、ない。それから日本海ばやらず、なけるなどを

このも 「一切の者が道理の裁判職の前に (エンゲルス)」 なものだと考へてあるのではない オシに質 「一切の者が道理の裁判職の前に (エンゲルス)」 (本のたの理智が一切の者に繋する ウトピストはヒューマニストと以 ればいいので、さらすれば又気然 した 一般の男はれたの とうに、世界が 義的世界融の監釈化の開始にあつ もずになる理智なんだ。何も文樹で立たされてある時代であつた はか」る根據を有すると考へる。 から世間から認められるやらにな 中の尺度となつた。實にそれは 生見であらら。人道主義は個人主 自分も文壇なるものの一部を形造 機が 大人た 王國が現はれた。迷信、不義、特 機げた。力、知識、著、幸職を有 ハルに自分を大成させてゆけばい があるもので義、自な、悲切の一部を形造 (本の) かなるものを意識的に目的として があるものからが論自由にオリヂ 苦力 と変が人間、一般の正義、自然、悲づく する。今日に於けるウトピスト、 して今時自が出せるか。最後に一 はな (本の) で、 はか」る根據を有すると考へる。 から世間から認められるやらにな (本の) で立たされてある時代であつた。 (本の) がなるものに (本の) があるものが、然しいので、さらすれば又気然 (など) で立たされてものに、世間から認め (本の) がなるものが一部を形造 (など) で、 大島 (本の) で、 はく (本の) ではない オン (本の) ではない オン (本の) では、 (本の) ではない オン (本の) では、 (本の) で、 (本の) では、 (本 のだ、と言ふ地様総を持つてあるものだ、と言ふものを特定を使ったが、何ま文を使ったが、何ま文をとか言ふ言葉を使ったが、何ま文をとか言ふ言葉を使ったが、何ま文をとか言ふ言葉を使ったが、何ま文をものだと考へてあるのではないなものだと考へてあるのではないななものだと考へてあるのではないななものだと考へてあるのではないななものだと考へてあるのではないない。

大した男振りでなくて、肥えて 女學生の小便臭いのにもてるのは、片雕鐵火、南部修太郎等だっ は、片雕鐵火、南部修太郎等だっ ないはといふところからであらう。

悔るても 取り返へしのつかねことになる。

責任保證の時計修理

殊に、この變症の危險は、平常健康を以て

或のは肺腺、肺結核等の重病に變症して、氣だから、これを油断すると肺炎、 肺膜炎、

= -

行出した。淡咳の病氣 せき、ぜんそくが流 最も警戒すべき、たん 感冒流行期に入って、

だけは、人間の呼吸を 直接胃ナ手詰の病

人でも、矢張り間じ 事であるから、 一危険に見 くに罹ったら たんせき、

前例

St.

悉し同

旦

ものと出心つて、

面 未然に防ぐ

愛用者御優待の無懸賞課題 (禁欝)

でし有効)毎題ヹも不

を記を軽い

舞はれた

治療の最高標準となりついあるのである。 なられ。今や龍角散治療はたんせきぜんそく

藥

たんにて常にゴホンゴホンと悩む 息切する人

龍角散三大跨一 ●せき類に出で夜オチ眠り乗る人
●流行感冒より起るたんせきの人
●流行感冒より起るたんせきの人
●流行感冒より起るたんせきの人
●たん臭氣を帶び時々血の変る人
●たん臭氣を帶び時々血の変る人 質

ちるれば其効果態者なり。 百日せき又ははしかせきの小見

京市神田區豐島町 

作用のある龍角散を直ぐ一服試みて、

送解 新書解 用解 聞き答 先答 名方の 紙答

鉛

洗力

定並はに 紙上に發表致して居ります太陽堂月報及び業界機の新聞

總賞共 額品通 店賣 員店 勵優 規待

の規定を必ずお守り下さい……規定以外の解答は無効になります。 たいして (二銭切手貼付の上) 左記宛にお送り下さい。 可成お近くの化粧品店へ御屆け下さい。 不便な場合は聞き封 この廣告を御覧になつた新聞名を御明記下さい。

ち販賣店の所こ店名並に其値段を分り易く書いて下さい。答言あなたの住所氏名及クラブ美身クリームをお買求めにな 通應募するも差支なし。 通應募するも差支なし。 一人にて何 日ヤケ止め、アレ止めに一番よいクラブ美身クリームの函中

岡中○印は名所舊跡です。今 成人が汽車で甲地を出發して で行きたいのです。けれごし に出來ません。順序よく見物 に出來ません。順序よく見物 に出來ません。順序よく見物 は必ずるとアレ止日ヤケ止に一番 なく効く美身料の名が出來ま よく効く美身料の名が出來ま よく効く美りなく見物し なるとアレ止日ヤケ止に一番 なるとアレ止日ヤケ止に一番

第 三課

\$ 杉山光陽堂 円ペッカキ。行 現。陳強唐。仁氏の体温 円艦

銀利新製仁円。 

妻子もなく用には家の中で傘を

L 丹 金 言 小 話

◎藝は富士り生ぜずへタシタスン

一條監査役等の供述、佐竹三吾氏 東京十一日致戦 山之手急行業 原東京十一日致戦 山之手急行 の太田職社長 原東京神事局の取り職べ 大竹三吾氏

日した。で際族氏は一扇日中に再 合井五介氏ら 石喚取調らる

損害頗る莫大

再召喚に内定

削文相の召喚

數日間猶豫

近來頓に健康勝れず

の供述等、照し、問へ備の監を設

皇族會議にて

で正天皇の

御滿三年年式祭

兩陛下多摩陵御親拜



## 即死二名重傷二名 管破裂

パテー

石映の名人として阿鵬を爲した 一 電響取締役今井五介氏ほか一名を ニコライ堂復活

見事に震災前の姿に還り

十三日喜びの成聖式

撮影所爆發 廿五名死傷す

新月事の取職を受けた 発氏等は十一日東京地方裁判所に 発氏等は十一日東京地方裁判所に 匪賊頻りに横行

大は毎年新館年末頃になると呼ばが、 東は同地方館が入り込み域外近郷を 命に渡らせてあるがは長近より索 一、三十名位の距域が到る處に出 一、三十名位の距域が到る處に出 一、三十名位の距域が到る處に出 一、三十名位の距域が到る處に出 一、三十名位の距域が到る處に出 一、一、三十名位の距域が到る處に出 同様大汽では上海で東洋第一へ を放らせてあるがは長近より索 することになつてあるほかット で、大きで東洋第一へ を表してあるがは 一、変し同地守備が及び公安域域を デェステックホテルで茶菓装室 では上海で東洋第一へ を表してあるがは 一、変しことになつてあるほかット で、大きで東洋第一へ を表して表るほかット で、大きで東洋第一へ を表して表るはかった。 で、大きで東洋第一へ を表して表るはかった。 で、大きでは上海で東洋第一へ を表した。 で、大きで東洋第一へ の、大きで東洋第一へ の、大きで東洋第一へ の、大きで東洋第一へ の、大きで東洋第一へ の、大きで東洋第一へ の、大きで東洋第一へ の、大きで、ビューローでは は、大きで東洋第一へ の、大きで東洋第一へ の、大きで東洋第一へ の、大きで東洋第一へ の、大きで東洋第一へ の、大きで東洋第一へ の として出する。 で、大きで東洋第一へ の としている。 の にかる。 の にがる。 の にかる。 の にがる。 の にかる。 の にがる。 の にがなる。 の にが

事務所移轉

一、法定準備金一、法定準備金

されず手古摺りぬいてゐる 北支觀光團

デエステックホテルで茶裏装<br/>
では上海で東洋第一のマースト、ビューローで目下夢では上海で東洋第一のマースをでは上海で東洋第一のマーステックホテルで茶裏装<br/>
では上海で東洋第一のマーステックホテルで茶裏装<br/>
では上海で東洋第一のマーステックホテルで茶裏装<br/>
では がいからない。

正に不貴無成金の概を示さん、中でも外國船相手の商賣人 

東スレードのスポトを見いては、 のスポトを見いではない。 が、スポータをではないに、 が、スポータをではないでは、 がは、ないでは、 がは、ないでは、 でのスポータをでは、 がは、ないでは、 でのスポータをでは、 でのスポータをでして、 をいったが、 での、スポータをでは、 での、スポータをできる。 での、スポータをできる。 での、スポータをできる。 での、スポータをできる。 での、スポータをできる。 での、スポータをできる。 での、スポータをできる。 でのに、 でいて、 でい

共保生命

の決算

とは実売物屋主人の話、態英。 にしい愛出しのピラに吹かれて、 のの鍵に並んである。(高画はお で月用電箱、三寳等浪速町岩倉洋 で月用電箱、三寳等浪速町岩倉洋

八、九間どころだ。 一元 ※ 20 物は 満洲でも 製使の 関係 その他 冬期ストー ヴを 校くので 乾 なの性 が は で り で 乾 が して で ない は で 内 地 と り 砂損し

易く、今までは少くともこの「コッレ」を三軸位見て居たものが競けは考へられなくなつた。 はいくら期節物とは言ひ乍ら今日では特々薄利多賣主義ですよ

安物全盛時

重箱、お銚子、お三寳

緊縮で瀬戸物重箱飛ぶ

暮の荒物屋さん

が を参えれる説 大小麻子気百五拾 大小麻子気百五拾 大川東支南滿

版締役 平田聯一郎 週際運輸株式會社 週上十二番地

大連に押送 輸連累を

池內檢察官歸連

西曆壹九貳九年

月日 四曆節九八七百 整確洋行 大連 暫條洋行

大連案内所で御旅行の事は大連案内所

8 荷新 界各國酒類 東京風菓子謹製 數 す 0 子茶 北京ヤ 食

名 地名 産 北京 ヤーズ 茶焼の友 なる程うまい 營業課目 東洋波形スレート 連大 00 酒店

トタン板を突っ破った約匙であった。 「トタン板を突っ破った約匙。」 「大変」を使うし、一下であった。 「大変」をでする。 「大変」を使うし、一下であった。 「大変」を使用する作業は悉く中止 「大変」を使うし、一下であった。 「大変」を使うし、一下であると 「大変」を使うし、一下であると 「大変」を使うし、一下であると 「大変」を使うし、一下であると 「大変」を使うし、一下であると 「大変」を使うし、一下であると 「大変」を使うし、一下であると 「大変」を使うし、一下であると 関係作業中であった職工学園村同 に同工場では直に鑑別を消し止め ステームを選るのを中止して負職 の使用する作業は悉く中止して負職 ま手書を離したが、右スチーム がイブの破裂により同スチームを が、右スチームを 動力電氣職場の椿事 きのふ満鐵沙河口

ライ堂は信徒の協力に依つて見 火前の 数に復聞し内部 日 以て常内を潜めた。「香水・葡萄酒」以て常内を潜め更に香水・葡萄酒」以て常内を潜め更に香水・葡萄酒」以て常内を潜め更に香水・葡萄酒

鐵道省の

**氣景好此いだうど** 

儲けが多い

を今日までは一日幾何で雇つてゐ

衝突事故二

產

第二十

决算公告(MANUE)

ハ割ハ分・最低六分

-四百貮拾七圆也

品もの

4

發動機船迄新造し

水上商人活躍

この景気 に楽じて沖特船 大り三隻も購入し注文取りに使用 より三隻も購入し注文取りに使用

車が客を乗せバックせんとせると ころ後方より来に市内人力車と動き で所二ノー解解春(\*\*こ)の車と動き を動き

三大大会 (大会 ) 大会 (大会 ) (大会 )

水上商のみは羽振りが

、港船多く

明年四月實施

發金

ロシア探險隊

中日午後二時市内が割町二番地電三四ナニワククシー運転手大迫能をついて市内寺児溝工家屯美文け疾港中、市内寺児溝工家屯美文け疾港中、市内寺児溝工家屯美文は、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と衝突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と横突し、自動車と

前歯其他治療的三日の負傷をしたはドーアを確擬し荷馬車側は絶馬

ラデス

株式、

はドーアを破損し荷馬車とが突し、方でも、荷馬車とが突し、市内寺見藤王家

0

原を

日から四日間にはり盛大な喜びの日から四日間にはり盛大な喜びの下に昭和二年九月よりかより工費りなく伽藍の内部に多少の變更なく伽藍の内部に多少の變更なく伽藍の内部に多少の變更なく伽藍の内部に多少の變更なく伽藍の内部に多少の變更ななので外観に最終が加へられてゐるに過ぎない、四世の最近に過ぎない、四世の最近に過ぎない、四世の最近に過ぎない、四世の最近に過ぎない、四世の最近には一個であると、一個では一個であると、一個では一個であると、「一個である」と、「一個である」」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」と、「一個である」」と、「一個では、「一個である」」と、「一個では、「一個である」」と、「一個である」」と、「一個では、「一個である。」」と、「一個である」」と、「一個では、「一個では、「一個である」」と、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「一個では、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「一ので 運賃引下

日電多摩陵御歌拝の御楽定である
「電京十一日發電」来る二十五日は大正天皇尉御御滿三年の改成年祭に當り畏き邊りでは當日多摩陵と河中県艦殿にて殿かな式年祭を御執行天皇陛下には午前九時宮城御出門多摩陵御歌拝の御楽定である

リギー大司数は一同を戦み清水を つた 氏以下全國の信徒二千名、それに 運賃を がら擧行される大司数セリギー 運賃値 を でんどンや京城からも縁列の上せ ろを四 の でんどンや京城からも縁列の上せ ろを四 東京十一日愛電」 機道省は貨物 『東京十一日愛電』 機道省は貨物 アデザル 深四 贈るのとこ アラン とすることになった四 贈入分別とすることになった四 関大分別とすることになった。

六高學生一 遂に同盟休校す 不良學生處分に不平

識を開き動許を仰ぐをとなつた 上野本臣籍御降下の件は来る十 上野本臣籍御降下の件は来る十

御気光御宜しく理せらる、御食気が野水では御安眠あらせられ今朝御の一十四年前六時の御熱三十七度九、御脈九十八呼吸十八、午前九時御熱三十七度二、縄脈百〇四、呼吸二十四時では御安眠あらせられ今朝御

西歐の腿風

**大宮電鐵重役** 



場、で表した、 を表した、 を表して、 を表して、 を表して、 を表して、 を表して、 を表して、 を表して、 を要すべき者 を要すべき者 を要すべき者 を要すべき者 を要すべき者 を要すべき者 を要すべき者 鮮人水電影及は其格関東嶼内 り天の (特査、鏡鈔、

國地國

0

露

-二月十二日(木曜日) 花小内 

州電 サ七段通

金 食 體 屬 藥 器 入 詰 子 食籠籠

大連大 番九九一五麦代話電

互選ヲ行と取締役山田敬亮、同鈴木テ取締役山田敬亮、同鈴木 1、000、0、0 00 回 1、000、0 00 回 1、000 00 1.000 00 「野」「津」 子金 越甚子金 士博学器 北番八七通西市連大 間中通車電場廣西橋フキト 毎一六六七試電

₩ 計劃町七八 **送泉**安室 

パ銃 語三三五三番

お待ちしております新装を凝らしております。 一本二十 催立ニー元五五十十七十五にり銭買銭銭銭銭銭銭銭

金金 かった。 なかし、0至0、1

**教主性思於的深**征

今村春选

日日 日 日 定分分

+

丹

本

七日分

四四日日日

◎全國各藥店にて販賣す

電 話 二一三二一番地大連市西公園町一三一番地

こんです! 頻繁です、錯繋にはち 友永君を殺したやうな領がして来 った気になって来た。これは更終 ・・・・ところが、僕はからしてゐる
そんなに深山ありはしないでせら
たんなに深山ありはしないでせら

「……を性ですつて?」
「さらです!実知子さん、僕には
「さらです!実知子さん、僕には
てあるならば、なほのこと控訴し
ての。戯相をはつきりさせるがい」 ようとするんですか?それはあん摺り出して來て、公判廷に立たせ

神になるまでに、僕が何んなに苦いした。その自殺の原因だつて、 がになるまでに、僕が何んなに苦いした。その自殺の原因だつて、 がになるまでに、僕が何んなに苦いした。 んだか、お祭し下さるにちがひなだったんですわ!」 ないことのために囚へられて、那 ないことのために囚へられて、那 久配の言葉が、低くしかし鋭く ないことのために囚へられて、那 久配の言葉が、低くしかし鋭く の自殺の原因だつて、 大配の言葉が、低くしかし鋭く

小兒科時醫院



大理市大学可含素通





を落ちて、久彦の鑑を彼女の観野で唱んだ時、小凝の接口はコトリ

所田舎まだ歌つてる羅の鳥 門田舎まだ歌つてる羅の鳥 局人の要天候に置る 滿日

産兒制限

日本 (本語の) ( 振春東京二〇〇二二 電話小石川二九五大 版春東京二〇〇二二 電話小石川二九五大

吸收し、胃潰瘍は細胞を増殖して潰瘍菌を軽流し、胃臓患、胃状な作用を有し、たとへば胃癌のやうな病気は、その結婚を見たな作用を有し、たとへば胃癌のやうな病気は、その結婚を見 胃アトューの加きは強殺したその競烈を緊縮し胃酸過多、過少はその は全國の各種店にあり、一たび試みて其間價を知られよ。 **復一 般樹 五十錢 一圓 三圓 法料各十二銭 務外四十五銭** 藥一 散藥 煎藥 各五十錢 一圓廿錢 二圓五十錢 五圓 十酮 到療治新4

(A)

胃腸を强健

2

2-2

青春の元氣を養

牲口西

た氣持に見込まれながらる反問し

ます。

あるかも知れません、またないか 「僕以外、膝かがやつたのにちが のないんですかられ、そりや太殿

自分の身を教ふために、自分以外の人々を苦めたくないのです。まれらを続けてある人の魂を驚かすやりを続けてある人の魂を驚かすやいないとなって、はのにはいるとはずるに恐びないんです。まれるとはずるに恐びないんです。

も知れない……納局、そんなこと

は何方でもい」ことなんです」

久彦は笑った。

職事々響監英徳也閣下の京都開業は第一七九號 軟なに治療治一質特黃油即へ 膏るし癒に難般を殊よ性ちル 製坐ての對と寿主テり成卵ミ 刺劑無効しせ疾薬1得分黄チ な並刺顯迅る殊とルた及中ン りに载著速寿にし物る卵のは

純

和

漢藥

婦人冷込みに

京小石川區下富坂町二

・ 小森英太その人なんです。たまその野はで心感してゐるのです! しば人はで心感してゐるのです! しば人は

た「……友永さんを殺した人は、

二十二

さら事務的な獅子で叫んだの

子さんにも宜しくお你へ下さい」

明選を注意した君守が

音 峡 赛坐門紅 定

中央公園求樂門停留所前

内外経核(sigt) (it l) ft) 脱肛(です) 肛門 (it l) ft えいがつちゃき) 特種(5) ft えいがつちゃき) 特種(5) ft えいがつちゃき) 東京 藤澤友吉福店 東京 藤澤友吉福店 說明實文献悉品

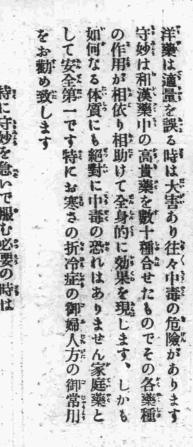
家庭薬さして推奨される 和漢藥 複雑なる處方と的確なる薬効

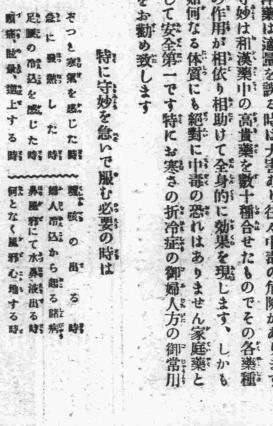
守

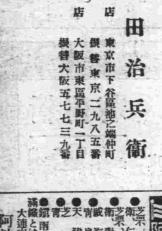
● 神戸、大阪

天津行

可朝鲜郵船







一阿波共同汽船

日本式會社大連代理店朝鮮郵船株式會社大連代理店朝鮮郵船株式會社大連代理店 五八八八番 七八四六番 

●北米行 富山 丸 一角日が市行・のはん丸 一戸事が行いるはん丸 一戸事が行行を表する。日本の一名日本の行行を表する。 田 山 帆 生殖器障碍 泌尿器 吉恒得英同純乾公慶永茂 政 地安利利利利利利利利利利利 記 記 號號號號號號號號號號號號號

皮

性 病 物台米克

英建浪速町二丁二

へ通案内所(電話工五五四番) 人山通出張所(電話工五五四番) で河口出張所東菜洋行内(電話市 の一大番)

毛皮鞣、染、色素、染、色 發**豊田洋行**職\* 噟 程中區車電町濃信市連大番九五八四話電

喉咽 量目 角即勢伊場廣西市庫大 器西中

とくべきこの事 毎月!

冬も着物が一枚連ふ程の温かさ

身体を心から温めて抵抗力を増す

戈を倒にせる事情

高つと言はせた一節石友二氏はど あつと言はせた一節石友二氏はど ありと言はせた一節石友二氏はど

石友三氏は吉林皆長春の重でも来た某氏は左の如く語も

春出身の青年將領石氏

北江三方面の全職線に重り帯蔵開線に強られたが市内は平穏である北江三方面の全職線に重り帯蔵開線に強られたが市内は平穏である。

兩廣軍が九日夜より

されたが、膨敗なほ不明である

中央軍追擊

18る石友三軍が逃亡の際多數の尚中央軍は機を前線に翻送されつ間中央軍は機を前線に翻送されつ間・平原は機を前線に翻送されつ場とである。

だも隣鎌潤や低合は性型が遊ぶ 連附近の日本人本位なら心臓い では何者を相手と

日本小変の競合を、支那小賣衛

甘肅省將領

反蔣通電

地反蔣軍 何れも續々南下開始 3

門と九江 林海淸、張輝讃兩氏獨立を宣言 反蔣軍に呼應するか に兵變

二ケ條に跳し本日で数常記をなし 民政州の線定せる工會新條令五十 民政州の線定せる工會新條令五十

反對宣言

上會新條令に

た

知製鋼所問題に騙し大要左の如になつてある仙石滿錢總裁は昭 來る二十一日ごろ上京すること

の戦和不明なるも中央軍告無の院 の戦和不明なるも中央軍告無の院 の戦和不明なるも中央軍告無の院 を避し際立を常記した、院地兵襲 で蔣介石氏は右部隊に野し明朝を

全線に亘つて

激戦を開始

行政事務官の 身分保障を考慮 選擧界廓淸策として

のは驚に驚愕に値ずるものがある。低戦に決められるものではない、低戦に決められるものではない、

それで今までやつて來た事業とい

要とあり、松田瀬治、中野正剛崎氏 とあり、松田瀬治、中野正剛崎氏 で石い麓梁の趣旨に割る投票を要求 方策を闘することとを判す を安難内相の手腔において何分の が変対内相の手腔において何分の が変対した、依つ で右い麓梁の趣旨に則つて何分の が変対した、依つ で右い麓名をいると、安 変対内相の手腔において此ばを割り でおいこととなり、差當り

一兩日中に市會招集を要求

賛成議員の署名纒る

に提出に決定

た以上に関東州市部施行規則第三十七條第二項

に政黨の收支計算を公表せしむ與へ以て選擧干渉の弊を編め更事務官は總て適高の位置保障を

地盤に大動搖を生ず 『東京十一日翌 』社會民衆第は 

社民黨の脱退組

新黨を樹立

況は未だ大戦等なく政府軍は緩々一先頭部隊は本日臨歴に到鮮したの。『南京十日登電』推浦線方面の職一石友三軍を消撃中なるが政府軍の

先頭部隊臨准に到着

山階宮茂麿王

臣籍に御降下

おは十日夜寒がに満日常殿した。一路貴外一、二路貴が總首常殿した。即ち除聞する所による。

市長有給 彩墨川の口紅

大衆黨全國大會 を提出して最後的決定を見ること ものあり市長は到底其の重大職費を提出して最後的決定を見ること ものあり市長は到底其の重大職費を提出して最後的決定を見ること ものあり市長は到底其の重大職費 を遂行し得ずとなずにあるらしいの署名は既に収離めてゐるので

來十五、十六兩日開 外十四件の職家が提出されること
一、規定改正の件 信念に向ひ邁進

不信任案は諒解に苦しむ

果部線に於ける張作州氏

00

10

石本市長意中を語る

『東京十一日發電』日本大衆編本年度全國大智は來る十五、六階日 2

家名は「葛城」の姓を賜ひ俊猷を授けらる、由邦派すで御下は近く県族曾織にて職定の後釈繊を経て正式競表さる、管で御下は近く県族曾織にて職定の後釈繊を経て正式競表さる、管で御下は近く県族曾織にて職定の後釈繊を経て正式競表さる、管で御東福間に開倉御諸論衆

現代支那軍閥

共通の悩み

と何せられ特 - 有名たものである然し氏は本年五月韓河渠、馬 選却を餘僕なくせ - めた位であ 透知氏は本年五月韓河渠、馬 透地氏に本年五月韓河渠、馬 を続し氏は本年五月韓河渠、馬 をがして何文派の名を流した

想を見出さなければならない、然 は行けない政治的に特來の理 では行けない政治的に特來の理 では行けない政治的に特來の理 では行けない政治的に特來の理 では行けない政治的に特來の理 では行けない政治的に特來の理 では行けない政治的に特來の理

**『東京十一日製電』十一日福舎院定例本館職は午前十時より宮中** 

「葛城」の姓を賜ひ伯爵に

『東京十一日愛電』十日午後三時 大阪支部大学の勢力たる今國回盟。 大阪支部大学の勢力たる今國回盟。 其他代議員近十五名は協議の結果。 新に全國的政黨を組織するに決し 社民黨。反動化せる社會民主々 養を克服し、餌の社會民主々義

斯うなると馮の政治思想は心細 である、然し支那は日本と違い である、然し支那は日本と違い である、然し支那は日本と違い も何時如何様に變化するか到ら をい、さうなると機州では自然 ない、さうなると機州では自然 なでなく部下を持つた各地の軍 なでなく部下を持つた各地の軍 るでなく部下を持つた各地の軍 るでなく部下を持つた各地の軍 をして、考へて茲に至れば 

在米邦商夫人の 滯留權利を認む

【ロスアンゼルス十日發電】職邦判事ウイリアム、ビー、デエー 

(十二日)南後北の風震、田

雨又は雪

ETIII)

樂

に関する抵抗力を強大ならしむ

天氣豫報

米國聯邦判事の判决

貨商を驚んでゐることが右判決の基礎となったものであ

理嫌したもので、鈴木氏が桑港貿易館社副社長であり且

七一四七十二三人五人五時

ことである、近頭の大連は此小豆の製造とか、これの河よを掘りた地では、大腿で下水が上の横の大連は此小豆の製造を掘りたが、大腿で下水が上が、大腿ででは、今度出版した連鎖が下なり、大腿でない、一切が、これの同ふを設めてい、一方の製造とか、これの同ふを設めるは、今度出版した連鎖が下で押すなの製造とか、これの同ふを設めるは、今度出版した連鎖が下で (181) 他の大な質点で名を表を見からとする。それに負けまいと在来の個人商店領は、共同一致して店頭してを飾り立て脚利多葉を問題して 生か、これ×却々の意気込じやと 地か、こうしたとこに同三越わ 色んな宣傳で客足を

程度はおしなべて低級であるが を連伸る支那人が居る、其文化の 大連附近には敷に於て日本人に

併しそれをやるなと云はぬが、震脈にするルぞに、景見が狭い

非目標の内に収入るべきもので こともあるまい、否率ろ之を是

事業學の 製鋼所問 技術よりも國家の利害を考慮 と云ひたい、蒲嶺消費組合を商 原則に基いて 題を 慶の鏡合・総込まるゝがあらう」 とする支渉小質問には、日本小 とする支渉小質問には、日本小

『北平十月發電』甘騰省各階級は 時間に難し左の通電を發した 東意を重んじ和平を主張し汪精 衛、閣鷂山を迎へて薫威の大系 支持を請ふ

11石滿鐵 總裁語る

を がこの関東州内に製立さしたいと がこの関東州内に製立さしたいと からころ~思ふのぼりを連っ居住してる たいといふのであるから、大連の人変 いめらるべき 筋合のものではない、 で めらるべき 筋合のものではない、 で めらるべき 筋合のものではない、 で めらるべき 筋合のものではない、

に於ける島鯛麟氏の二個旅が赤いである、疾運升以代多分十日であるが東線の所謂原狀回復等であるが東線の所謂原狀回復等であるが見るが見るが見るが見るが見るが、 四部線の満洲単と礼來路衛 旨答へた

の不信任案を

良い公使 汪公使が賛意 ▲佐藤拳志氏、大勢新聞邸社長)は 市内北大山迪九内海安吉氏 宅に 瀬在 大觀 th

小幡氏は

小幡氏は日本で有名な安那 小幡氏は日本で有名な安那 り國民政府は勿論安那國民 として何等異存のある器な として何等異存のある器な として何等異存のある器な として何等異存のある器な として何等異なのある。 汪榮寶氏は小縣西吉氏の駐支 【東京十一日發電】支那公使 ものといふべしの 翻

0,0 程度で、新形勢に軽極せんとする

閉ぢご明年は新らしい脚色を展開なる事を本年の支那は、この程度で幕を 太陽光線療法 ◇和期の胸部疾患に特に顯著な効果がある ◇薬物や刺戟なきはめ小兒諸症の治療に適け、 ◇薬物や刺戟なきはめ小兒諸症の治療に適け、 ▼家庭又は秘密の治療に本器や推奨す。 ◇治療器の販賣又は貸與をなす(適置廣汎) 病氣を癒すには

と裕意で表した

のため緊減されたことは非常



臨所職員を以て臨むこと肝要。すれば、露率ともに公明正大、

露支交渉の 早急成立は至難

御常用トシラ定評アル

業

MX MARKEL

では、日本人の問題は、これでも充分にはなったとも、別なるとも、はないのではないが、世際性のにはないが、日本人の問題は、とれても充分にはなったとも、別様ののの観点をという。 日本人の問題は、これでも充分の問題は、これでも充分の問題は、これでも充分の観点をという。 日本人の問題は、これでも充分にのより得るやにも考えられる、日本人間客のみにも考えられる、日本人間客のみの観点をという。 日本人の問題は、これでも充分にのより得るやしている。 日本人の問題が、日本人間をのより得るやしている。 日本人の問題をは、これでも変異なる。 日本人の問題をは、これには、日本の問題をは、これには、日本のでは、日本のは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは 間の物價は、低落の一方を連続は出來い、全役からすると 版は出来れ、全役からすると世

をまなられると、時間網の紫崎 も緊急になられると、時間網の紫崎 をあなられると、時間網の紫崎 をあなられると、時間網の紫崎 をあなられると、時間網の紫崎 をあなられると、時間網の紫崎 をあなられると、時間網の紫崎 ころけ需要に比して小質商が多彩えると、元來が日本と云ふと

**米國軍縮會議中** 



利益を與 へるや否やから 機能が決定して然る後に其場所を 地根本 明ち前にいった事業機がらして、可能であっても、それが経済的に 商ばかりじやない、斯う日本小強 三日開胃の管 と際ぜられまいかっ

築島哈爾賓事務所長談 交渉には粘り强い支那側

四日後經連赴哈の豫定だと
四日後經連赴哈の豫定だと

二号天祐 十五銭

六六鋒

廿五錢

4

安

(鳩印)

五十錢

嶺前三區氏の陳情 以上ノ圖へ現型二分ノ機居眞書十一銭(櫻印

寒さご壽胚芽米

宮內省御川達 香菜盛糖具 鳩 居 堂

內地送料 十二 餘

(櫻印)

图

ノー国

あれ

子を

全く切かります。 として何度も淘ぎ洗ひしても といりますから一度ゆすぎ洗ひをしただけで宜いのでかけてありますから一度ゆすぎ洗ひをしただけで宜いのでが許不ませぬが悪がまった。 そくりかります

日東田御用品 愛愛元 大連精糧株式會社

おります。 大連作世保団海底電 板に対策箇所 大連作世保団海底電 板に対策箇所

| 一個大いワイヤー登しい動談用具を地頭

◆…八日から温度が削騰し同日平 ・ 対職をは一度、九日二度五分、 ・ 十日は四度九分に引り、けふ十 ・ 一日は更に高くなり八日以来の ・ 一日は更に高くなり八日以来の

し窓々本調子の総決季に入るもし窓と今夜あたり雨となりそれ

のと思はれる

では市内各が通安路に監視警官を昨十日の交通訓練デーー―大連署

◆・・この三、三日本の りだ、野には枯草の下から密藍 がほんのり餅をのぞかし、市中 がほんのり餅をのぞかし、市中 の臓気さを地震製業の前兆か何

さではある。大連神祇所に何ひかで無味思がつて怯えるところ

000

暮

0

商

戰

ジ

\*

スー※

滿

H

さ、または記録して魚群の存在と震氣的影響に依つて受話機で こととなり員下場ら機備中で を設つてそれの魚群に帰る区 聴眠するものである。こは、大小および進行方向

ところは如何にして容易

るる

のパイプオルガレの演奏も加へ吹いむととなった、配して文 ドに吹込み正式の歌ひ方を各 君ヶ代を吹込み 正式の歌方を一般に知らせる 合職に管奴撃を合せ我園はじめて たは園歌君ケ代を蓄音機のレコー たは園歌君ケ代を蓄音機のレコー へ部省のカコブ

漁業家の福音 高周波の震動を送って 魚群を的確に發見

世田政治局 は午後三時より四時 車馬歩行者、交通量を願査せしめ たがその結果

用可能性多く斯界の観音とされて 建久丸は沈没

當地質器船職人丸(三十六百四十

中の政治を ・までの一時間に歩行者三千五百三十八名。自動車九百二十五条、オートバイ三十系、乗用馬車八十一条、オートバイ三十五条、オートバイ三十二条、自動車九十一条、海里二百三十四条台計4千四十二条、海里二百三十四条台計4千四十二条、海里二百三十四条台計4千四十二条、自動車九十二条、自動車九十二条、自動車九十二条、自動車九十二条、自動車九十二条、自動車

海底線の敷設船

小笠原丸けふ入港す

大連、佐世保線故障修理に

あってるほど、名から、常からに、石行

は 長塚信か師覧見第一氏は語る 大き地た世保間 故障が起きたのだが、今朝は南の風がごった。既に朝 がである。本ので思はしからずモー男した。 ので思はしからずモー男に高いた から降せず空しく引揚げた、今 から降せず空しく引揚げた、今

柳樹吸大河駅置三幡条は十二万年

純日本製の

けの陳列頻狐

アストラリンショール

毛皮外套

各種

师更脚標用

久毛布 膝掛

質地試験の成績如何によって 霞ヶ浦航空隊で常用 

五度七ふけ

薄氣味わる 暖かさが續く 雨が降つて霽れるこ同時に グット寒くなる

は一十一日返電に接した。右によれば十一日返電に接した。右によれば十五日船の沈波は事實で乗組員四十五日船の沈波は事實で乗組員四十五日の乗組

自動車九十二臺、自轉車六百四十九臺、オートバィ四十二臺、 東州馬車百三十六臺、人力単二 南十二臺、荷車三百卅ヶ臺合計 一三千二百七十六件で三ヶ所各一

中人名、自则車三百三十七臺、 中人名、自则車三百三十七臺、 中二十九臺、總十一萬五千 中六百九十九臺、總十一萬五千 東六百九十九臺、總十一萬五千 東六百九十九臺、總十一萬五千 東六百九十九臺、總十一萬五千

十日逢坂町八〇香川郷に登場酔婦・町一七八、川俣湖太郎は去るヵ月町一七八、川俣湖太郎は去るヵ月

**世にて葵火演習を行ふと** 

央公園內忠靈塔裏絲

犬上北鐵社長

**姫路高校の盟休** 

保釋出所す

いより

經旨貫徹の持久的對策を協議 | 本腰になって

…原因は八日以來直隸北部から上の関かさである

慌しい人の往來 きのふ交通訓練デーで調べた 市内各要路の行進曲 

宙に迷ひ出

0

赛、乘用馬車三百臺、人力車二 百五十臺、荷車百三十臺、合計 七千四百五十九件

例の獨逸船代理店に渡せば

の拳銃强盗 年に引渡の虞れ

金品を强奪逃走す をとろかに目下興味をもつて見らに難し當地で官蔵が町何なる態度に難し當地で官蔵が町何なる態度に正規に正規の郷珍年に渡げ、これ共に更に山泉の郷珍年に渡げ 従来の行がかり上極端なる現金費 分にて平域約二郡六分となるが、 分にて平域約二郡六分となるが、 の行がかり上極端なる現金費りによ

門片小賣所を襲ふ

四十名の吸煙者を發射威嚇し

正月用紳士靴

市場 でであるが、過数が、 過数が、 過数が、 過数が、 過数が、 過数が、 過数が、 電気を変揚げがあるが、 十二、 かに力 窟が入れて居っ、 かに力 窟が入れて居っ、 かに力 窟が入れて居っ、 かに力 窟が として各 現金買官傳 大賣出して大童

特價品賣切れの場合は 额品提供

期間中でも中止可

間

十二月十一日より

部より大連署に支機設施酬を出し の遊興なしたが、その後割を左右 の遊興なしたが、その後割を左右 の遊興なしたが、その後割を左右

歳

店門專 日

(間島特女十一日帝)十日より続いたる。 一番は一番に大きない。 一番は一番により、 一番により、 一をなり、 一をなり、

淡華洋行特選 メ

四十九三十七圓圓圓圓

五十

十二圓、

盛況御禮

日本抽籤の結果左配の通り質量を 供也 各組共第一七號 の和四年十二月十日 大連市浪速町二丁目 大連市浪速町二丁目 大連市浪速町二丁目 大連市浪速町二丁目

大日活開館第三大の二大映都大日活開館第三大の二大映都

一十一日より 一十一日より 大日活に交渉の総界理想的映畵館たる同館の 大日活 とこの労働館を利用されたいのこ

中ます 一、ステーム 暖房の完備 一、ステーム 暖房の完備 一、ステーム 暖房の完備 一、ステーム 暖房の完備

申ます 現月の大廣間高級の地域にて率仕致しますれば何卒倍舊の御引立の程御顧師の事事を開たて忘年、新年其他御宴會又は少人數樣の御會食に御宴會用大廣間にて忘年、新年其他御宴會又は少人數樣の御會食に

申上げます 寫真機と蓄音機の店 本洋 行(強雄語 唐) と 貴金属の店 本洋 行(大) は 他中上げまず手前共は熱心と奉仕誠實と廉價の店是を徹底 した程な盛況でスタートを切らせて頂きました事を厚く御 明店早々不行屆中の催しにショーケースの硝子が破損れま

歳暮の御贈答には

お召し心地のよい

肌

衣函上

方

ドン底時代に聞く在務商人によつて再び減線消費組合地配。として、同間配は自つではないか、現人をの指抗として習過するには繰りに大きい社會問題はした。 ではないから 教験して後ア・大きい社会問題はした。 ではないから 教験して後ア・大きい社会問題はした。 でははいから初めて市中の小質は小質商監 し、そこに何かの解決監を見出すことは我等の前に掛け出された 金藤質を標榜する店。出来るしことは我等の前に掛け出された 金藤質を標榜する店。出来るしことは我等の前に掛け出された 金藤質を標榜する店。出来るしことはないか から は小質商監 はんである人達にとり自教的行為 といふまい、それ 市であるカばならぬ とする大局より、附者の主張を比較検討 移動して来てから浪速町に絶對現 ではないか りまい。 ではないから 後妻 にとり自教的行為 出まれる とこと は我等の前に掛け出された 金藤質を標榜する店。出来るしことは我等の前に掛け出された 金藤質を標榜する店。出来るしことはないから は小質商監 はんいか 最近に至り は小質商監 はいである人達にとり自教的行為 出まれると

寧ろ小賣商の 反省を望む

何をか云はんや

は、元本情報組合といふものは、 を大きく國策的に解決すべく を大きく國策的に解決すべく を大きく國策的に解決すべく を大きく國策的に解決すべく を大きく國策的に解決すべく を大きく國策的に解決すべく を大きく國策的に解決すべく をいが、官然は飛ど を大きく國策的に解決すべく を大きく國策的に解決すべく を大きく國策的に解決すべく を大きく國策的に解決すべく を大きく國策的に解決すべく の如き内容を持つものでない。 を大き、公本 をの上言から云つても減量消費組合とのは、 を対したいと大きく國策的に解決すべく の如き内容を持つものでない。 の如き内容を持つものでない。 の如き内容を持つものでない。 の如き内容を持つものでない。 の如き内容を持つものでない。 のから見て、際変数に をされ、夏掛代金は消費組合とは消費を をされ、夏井代金は消費を をした。 をでせり、公本 をのようの如きも をでせり、公本 をでせり、公本 をでせり、公本 をでせり、公本 をでせり、公本 をでせり、公本 をでせり、公本 をでせり、公本 をですり、公本 をでする。 をですり、公本 をでする。 をでする。 を変数に をでする。 を変数に を変数を を変数を を変数を を変数に を変数を を変数に を変数に を変数を を

月

大所高所より論ぜよ 田村消費組合專務理事談

日

市中某商店主談

當事者の元木氏は

斯くの如く

語る

記者との一問一答

から市中商人が騒がデバート式經營

記者「それだからデバート興營は 型本の主旨に反してゐるといふ ではありませんか」 元本「そんなことはない、消費組 合の定数の何處にデバート經營 をして思いとあるか」 をして思いとあるのが常に歴 回 され悲鳴を掲げてゐる現狀を何 んと見られます。 そこで何等かの解決策は思つてゐます そこで何等かの解決策は無いも のでせうか、例へば品種制限の 

を朝の海外材料なはず ・ は二十二片十六分の一を一点、 ・ 大八分の一を一点、 ・ 大八分の一を一点、 ・ 大八分の一を一点がするとしては倫理 ・ 大八分の一を一点の一点)を一点の一点)を一点の一点がある。 ・ 大八分の一を一点分の一を一点の一点)を一点の一点がある。 ・ 大八分の一を一点分の一を一点の一点。 ・ 大八分の一を一点分の一を一点の一点。 ・ 大八分の一を一点分の一を一点の一点。 ・ 大八分の一を一点分の一を一次の一に ・ 大八分の一を一点の一点。 ・ 大八分の一を一点分の一を一点の一点。 ・ 大八分の一を一点の一点。 ・ 大八分の一を一点の一点。 ・ 大十六十二点。 ・ 大十六十二。 ・ 十二。 ・ 大十六十二。 ・ 十二。 ・

を寄り上五分の 一大分の 一大分の

均 10-五 から1 10 たっ六 11-1

引改善案

北満は良好だが

南満は不作

を観るに本年は一般に連続なりしため、陳純理(南端地方に仕りては 大が例年の出避り数点に建せざる 大が例年の出避り数点に建せざる 大は、本語音句の競増を呈しつしあり、 一、大き傾向がある。地方別作成を 小さき傾向がある。地方別作成を 小さき傾向がある。地方別作成を 小さき傾向がある。地方別作成を 小さき傾向がある。地方別作成を

今夏の雨が禍した

來年度の穀物作況

金!金!金!

金の米國

い品を高く澤山

明るい彼等の企業精神

我國の事業家と一寸質が異ふ

(七) 弗と米人氣質…

疑点だの等々吾人の心を懸からしいか、だからこの芝居を萬一シタ

云ふことになって居る有様ではな 心するのが所謂賢明なる事業家と

むる事件がドシノ

急速 銭砂市場の振興協議會で 見施を申合

中部は十日 職法験して政証を別へ悪急に實施の発揮はは、 を取れたが、一決した。ことに努力すべしといふに続い、 を取れたが、一決した。ことに努力すべしといふに機能が、 一次した。ことに努力すべしといふに機能が、 一次した。ことに努力すべしといふに機能が、 一次した。ことに努力すべしといふに機能が、 一次した。ことに終り、 ではまり、 が一様主と、 とに終りませい。 ではまり、 が一様主と、 のとに終り、 ではまり、 ではなり、 ではなり、 ではなり、 ではなり、 ではなり、 ではなり、 ではなり、 ではなり、 で

歌きに於ける特麗物の川西り状況 毎作以上の教諭を得た、而して聊 及四流冶線市方に於ては概して平 及四流冶線市方に於ては概して平 を作以上の教諭を得た、而して聊

九九〇〇〇七豆

Ė

○現物取引《單位經》 ◆現物取引《單位經》 中一時〈○□□三五□四五 十一時〈○□□三五□四五 十一時〈○□□三五□四五 十一時〈○□□三五□四五 十一時〈○□□三五□四五 十一時〈○□□三五□四五 十二時〈○□□三五□四五 十二時〈○□□三五 十二時〈○□□三五 十二時〈○□□三五 十二時〈○□□三五 十二時〈○□□三五 十二時〈○□□三五 十二時〈○□□三五 十二時〈○□□三五 十二時〈○□□三五 十二年五 十二年二 十二

銀座通

十二月十二日午前十時半より

東京マネキン駒井玲子孃 皆樣 御見物にお越し下さ

900 10

正 全、銀勘定)
日本向多濟質(銀馬) 公側00
日本向多濟質(銀馬) 公側00
上海向多濟質(銀馬) 公側00
上海向多濟質(銀馬) 公側00
上海向多濟質(銀馬) 公側00
上海向多濟質(銀馬) 公側00
上海向多濟質(銀馬) 公側00
「一ヶ月買(同)」志公片大分主保持(高)。 1月買(同)」志公片入分。 1月間(同)」志公片入分。 1月間(同)」志公片大分。 1十五日拂買(同) 1十五日拂買(同)。 1十五日拂買(同)。 1十五日拂買(同)。 11月間(同)。 市 昭三笠和町 洋五行

流十二月十三日午後二時於常安寺告別式教行可住候 段辱知諸賢に御通知申上候 叶去る九日午後五時遂に死去致し候間 叶去る九日午後五時遂に死去致し候間 馬賀原孫 機原孫 排 上 北 治 宏

特約募集全員に投稿浴場あり
特約募集全員に投稿浴場あり
大百貨店及一流の薬店に有り
大百貨店及一流の薬店に有り 上野 雞局 大連市聖總街

言語なるる名面

え性の御方に是非 に療治に防豫

受知智科大學御川品 説明書 請求せられ

賞へば職入組合の如きは何時です

返上しますと所習したい

世界に類例少き

デパートの經營

製強保合

産

况

社會政策的に解決が必要

清水正巳氏談

112 | 1五五五五五 名名 | 李品玄五五 

月月月月月月 四四四四四前 和 00000 場 七五三一一 0五0 五五節



さすらひいつ

非常線の興味

(原名アスト

プロンヒアーレン

だが急ぎの用のあるあたし塗だか 「有難うござんすよ、 御親がはね って、朝立ちにしちやどうだっなが出るって話だっ修等んとこで沿って話だっ修等んとこで沿っている。 それがえしやなし 人の親郷を無にす のつべこべ云やがる。あたし塗を一は、 は、く眼を開けて見やがれ、この1個。 は、つねつてのはあたしのことだよ。 また、この人は夢之助の愛妄お また、この人は夢之助の愛妄お また、この人は夢之助の愛妄お

大一部効くが建味は一向にきかないに、 かったことにおつねの眼といふものは尻下りになつてゐる、媚眼はのただが、

「なに、なに

「おい、特でといやあ得ちなよ」いひながらおつねの層に手をかけた。 手をかけたりしてさ」、人の際に つべこべ云やがる。あたし塗を一「殿つてゐりやい、無になって、 がらりと調子を變ってたんかを なことをいやがつて。 鬱之助に婆 「あたしが、

そのお残つて女なの

概ふこたあね、一緒に來なり な目尻の下つた女ちやねって」 氣に入りや二號が二晩になつても「今夜一晩治つて行けといふのだ お秀の妹なのさ。この人も んだねし 近代人の探復趣味をいやが上にもである、耐も「暗黒衛」と同じ酵れでより以上大衆的に製作され

「女気のねエこんな山中へ入って「女気のねエこんな山中へ入って をいる作品であること でいる作品であること の素晴らしい流体を見せ一躍スターに昇進したジョージ、バンクローに昇進したジョージ、バンクロカホッで活躍してスタンバータのメカホッで活躍してゐるこの二匹が 祖師役に避した妖婦振りに挟するを動めたイヴリン、アレトン戦のを動めたイヴリン、アレトン戦のを引が、 アントの相手役

二延拳銃のノーランに扮したバンクロフトを中心に瞪黒衛を響歌 として展開される響像活躍の興味 として展開される響像活躍の興味

期待:

兵他各地著名薬店にありへ阪、高 で、、丹平、小林、 愛婆會社

代理店 工事の御用 大連信機町市場前

大連市監部第一〇九番地

御家庭の侍 キャン・フオンスタンベルク監督 十二号 日より特別 ・ 大二時半・夜六時半閉河 ・ 大三時半・夜六時半閉河 ・ 大三時半・夜六時半閉河 ・ 大三時半・夜六時半閉河 ・ 大三時半・夜六時半閉河 派进

男岩

藥備常用外

ルの名探偵長と耳盗女 リエル氏助演 ウエル氏助演 ウエル氏助演 ウイリ

たり ヤ 0 " 着

体の芯から 休めです! 5 時° こてそれ の氣

で温くする 循環を良く 飲んで血の 手足の 欠さ 便法は朝夕 するをです ず赤 先

澤山着た

0 \*

は瓶上草) (錢五十五

O

職を立てト教ひの求る場所で

よ、題くまごつ

同時に、血飛沫を離に受けて幸。 邦貞の太刀が男へ走つた。

男は、離を見合はせて嗤った。

男が、テラと道の前後を見感した うとしたおつね、その時二人の 全ひながら気想笑ひを見せて急

沙州

大学に変弱する、然るに今日愛美するペウルに散に使べてある、パウル氏がは一時押へでなく原因的に治療し持續服業するもので其有対成分はドール・グア大流状中に競生する貴産業は、したといるもので其有対成分はドール・グア大流状中に競生する貴産業は、一個和するが故に安眠を妨げられず無大病者を記してない。 たて 単一の智慢性なきを以て特別とし、しかも服人だ成がら言しなけ、大学なが、大学などの教験をして本質を助けられず無大病者を忘れ得らる、疾中に散はぜんそくの他に脳結核、脳せんカタル、キカンシカタル、吸煙である治療も無効になりたる患者も悪調せず最終の治療験として本質を対しる一般に下の悪によくがく新術である、キカンシカタル、吸煙であり、いかなる治療も無効になりたる患者も悪調せず最終、から、大学などのと、いかなる治療も無効になりたる患者も悪調せず最終、おけ、大学などの治療をとして表質を対しても、いかなら治療も無効になりたる患者も悪調せず最終、は発発がある。大学などの治療をは、大学などのおいて、大学などのようないのなど、大学などのようないのである。

方へは無代で淮呈致します。 報告書を掲載したる『解康への道』を新聞名記入の上簿中は掲題に関しては治療及豫防を詳しく説明した貴重なる文献に 完 河 合 洋東京市本総領第級町五十二番地 日 新 堂 藥

込並のに 局し 十二月七日!! 十二月七日!! 砂漠に吠ゆ 根岸東一郎原作主演根岸東一郎原作主演

を でがリン・テイン・テイン 主演 二十銭にて開放 | (級友)

內配達共

存じ? **餐公司** 

には

か

藤澤文吉商店

ランゼリで \*---\*6000



星遊游失越中間する子派るす題と「蟲綱いしる恐」

「大の樵夫の手の斧からボタリ としなってた。 横に寝られぬ苦しみ ぜん

(196)

柳咲子舞踊集織のと言みた時好きになる。簡田が枝、渡磯篇

関東語之断、千早昌子 一日い書夜一

(部一のルジラブ米南地産原の散氏ルウバ) 帝キネ獨壇上の常年本獨壇上の青年本和及どの、片岡富十郎助演者を、株技つる子主演者がみどの、片岡富十郎助演者を表現る子主演者が表現の表現の ●●切抜き将る下さい 一枚で三名迄適用

青年戲糊出演

職人與亞元

サンタル商行 大変市東區北新町二丁目川五番地大変市東區北新町二丁目川五番地番町 産大漁門六十番地 本天十代月面二六番地 大連 賣 薬 會 社 本天 井上誠昌堂 本天 井上誠昌堂

代金金金金 金金金 石 石 石 石 田 園 園

め申ますいいおりぬ

とせ作はにきし無つ原 ー界すせさのはこ油い種世とするにはにきし無つ原 ー界すせられた 地類に 一条 では 日本 日本 では 日本 では 日本 日本 では 日本 では 日本 では 日本 日本 では 日本

染毛赤 毛5志

價 液數 小五十錢 大七十五 钱 要舗にあり

髪には 女 0 生。命。 山吉商

常 内

九日なり特 画 一、特別大興行

製特局賣專檀白府政度印

神に元。 「中学子、中村吉松 表際子、中村吉松 志賀靖郎助演 志賀靖郎助演

四四六人

行の特別列車はアシアの出逃へ一つた。これで事實上東部総は開通ハルビン特置十一日發」芬運升一種に十日ポグラシ通過し哈府へ向

不正天皇の

御滿三年年式祭

**些下多摩陵御親拜** 

のするを權の特別列車運行

「歌の地方民は麦那箪一部の暴兵」

死を待つ許

りの

我が同胞一

百名

燃料と食料缺乏の満洲里にて

製作あらせらる。事となの な式年祭を御勅行天皇陛下 な式年祭を御勅行天皇陛下

関連が無の相談

や響下五十度線の思さにさらされ食料と燃料験之に餓死を持つの危地にあり、又一

し又ロシャは外人の満洲里に入ることを

一番のため國際列車の組成を領事とが支那能に交別したに動し、支

修殺説さへ傳はる

東部線開通

前後には運行をみるものと見らる

綱紀肅正の槍玉

問題の內務部長休職

札免公司の

残留社員引揚

(日曜木)

十日哈府に向ふ

八全權

本會議は十三日から

B

の爲め鈴木豪謀總長は七日午後一最近変那の時局逼迫し事態極めて

鈴木參謀總長支那時局を奏上

杨

す 増加 単類線的地方分種 4 共に 酸 増加 単位とす、武力による中央

時局解決のために

**極密数は全部ハルビンに遊聴する。** 豊新支那兵が乗り駆迫するはかり

國民黨の老黨員等起っ

杭州で獨立宣布 省防軍と保安隊共同

『上海特電十日後』十日杭州にあ への入電によれば九江にあった郷立を宣布した 中央の旗幟をからげて職立を宣布 省政府契人多教逃走り週杭城は不 した

臨時中央幹部會を組織

駱駝銃砲隊編成

蒙古警備に 

鴨綠江沿岸の

**慢亂を企っ** 不逞鮮人支人共產黨員使账

做 山形縣內務部長 川村貞四郎 京都府內務部長 品川 主計

計豫算植民地特別會

打切反對鐵道建設線

一 第二回の總會 第二回の總會

洮南地方に 匪賊頻りに横行

二、三十名位の肺臓が到る處に出 解行するのを常例としてゐるが本 解行するのを常例としてゐるが本 原行するのを常例としてゐるが本 原行するのを常例としてゐるが本 後任にザイミス氏

後し間地守帽総及び公安総員を ・ 倫方配より百餘名より成る有力な ・ 倫方配より百餘名より成る有力な ・ 倫方配より百餘名より成る有力な ・ 一般が入り込み城外近郷を ・ 一般が入り込み城外近郷を されず手古僧りむいである官長目下之が討伐に從事してゐる

切

大統領コンドーリオテス氏は昨日 様されてゐる ないでものオテス氏は昨日

政友

『アゼンス十日愛電』ギリシャ大 総員コンドーリオチズ氏は本日蘇 職し後継者は十二日名繁育顕青蔵 で決定さるゝ害 希臘大統領辭職 では執拗に被撃を横けることは飛ばありるととは飛ばれるとして解釈的人物を参考。 控へすることに 解釈的人物を参考。 控へすることに がない、最 ら一月十日まで 人として収職中であるが、競事局 人物の検撃は常いでは、対して収職中であるが、競事局 人物の検撃は常いであらうと 大検擧は

本政策ので場からも赤線湾がに及ら一月十月までは大戦等を一號デジペーすること」なった、従って新いてすること」なった、従って新いてもこと」なった。

國際貸借審議會の

答申案協議決定

十日の定例閣議にて

中緊張日とつき機能の結果左の如例職職に於て國際保衛戦器官の密

議會解散囘避の 昭和新政同盟

組織せんとしてゐるものあり類り 地世し「昭和新政同盟」なるものを 維氏を入れて鬱會解情回避運動を 維氏を入れて鬱會解情回避運動を を 地世し「昭和新政同盟」なるものを のを は聞せんとしてゐるものあり別りと同志場合に努めて居り成行活目としてゐるものあり別り

の中央機関の認定するホテートアメリカ上院の承職を得たの中央機関の認定するホテートン九日愛電』故グツド氏の後低の一中大機関のでは近大線として登取大官パトリック、ハーにをといい、専門家實業家官更 トン九日愛電』故グツド氏の後低の中央機関の認定するホテートンカ日愛電』故グツド氏の後低の中央機関の認定するホテートンカー院の承職を得た。

満洲における

工業品規格統一

水利稅增徵

アグレマン到着

小幡公使に愈よ决定

グレマンは本日外務省に到着した マンを求めつふあつたが、汪榮寶氏の支那公便に默する國民政府ア 外務省より支那政府に向けアグレ 「東京十日發電至急報」小幅階吉 使の優低は小幅暦吉氏に内定し、 | 一日中に | 名に幣原外相を説間同公使を観測 | 大田 大田 中に | 名に幣原外相を説間同公使を観測 | で同公使は漱三日中に正式任命の | で同公使は漱三日中に正式任命の | である | であ 東京十一日製電 ドイツ賠償 の減價基金繰入れ手織きにつき 総省は十一日協議を行つたが賠 総省は十一日協議を行つたが賠 必らずしも感換算統一主義に拘っ ではすに及ばずとの論多きも更にながすに及ばずとの論多きも更にながする。 る必要はない、 減債基金に 賠償金繰入問題

會計機算は十六億二百五十 協議會

でを決次無難相つ開

後任者は内地から **印田秀夫、陽東經本務官奉天繁終** 

關東廳に委員會設置 來る十八日に協議會 

語· 出來高 十二 神孫 在 十二 神孫 在 十二 神孫 在 十二 神孫 在 十二 月末 神孫 在 十二 月末 十五萬枚

國民政府へ

0

武器供給は中止

既に發送の分も返送

の 【南京十日愛電』 北海城時法院政 『パリー十日愛電』 ロンドン会議 より王外交部長邸にて開会、プラルチュ首相、プリアン外相、レージル代表を除き、係属代表全部出 グ海相の三氏は確實で他の二名は 廃支那側の提案につき討撃を進め 未だ不明である 未だ不明である

佛國代表

、臨時法院を司法委員の直轄と

例頁事意能する 図画事を開ける

報

る行為をせぬことを言明

が しくなるだらう」と吹融する支 か は しくなるだらう」と吹融するテーとしては之が世界に繋するテー 式會議に闘する散 するかどうかは一に臑つて支那人 機となつたならば太平洋一章歌: 然し共産主義に灯惑し支那が赤化 を受けてソウェート職邦の國家の止するやうなことはないのである 場が共産主義化し支那が其の歴史 を継続することに遺伝することに遺伝することに遺伝することに遺伝することに遺伝することに遺伝することに遺伝することに遺伝する。

も判るだらす、即ち東洋の市は英、米が今回の電支紛争には英、米が今回の電支紛争には英、米が今回の電支紛争には英、米が今回の電支紛争に

解決する手段を

(56)

臺灣の富原中 南征雜錄

来に大いで豪國農業の大宗たるの世別なる監から見、移輸出額に砂糖である、否その世界の多質から監ずれば砂糖は適然他の多質から監ずれば砂糖は適然他の多質がら監ずれば砂糖は適然他の多質がよりも優つて居るである。 

の初期に於て早くも之に間 の初期に於て早くも之に間 が出た規定し、

と野めた、その総果甘蔗値付面費 水、誰苦臓散立等に就ても抵筋大水、誰苦臓散立等に就ても抵筋大水。この他灌漑搬 美職金額は、競合よ

直八十六萬六千六百圓だが、うち十二萬五千六百九十四圓で、砂糖 一年五百七十九斤、この外改良糖部 一年五百七十九斤、この外改良糖部 一年五百七十九斤、この外改良糖部 一年五百七十九斤、この外改良糖部 一年五百七十九斤。

文鈴木太郎 取話四六九二番

電話は七八九三番へ

小う原局

物タクシー

匙

fji.

EOM

チチチ

大連市民に告ぐ

牛肉小賣に就

るべきもので、一般市中ト では、公然市場の別が無い も今迄の定價表には、一等品の が低八十六銭、二等品の

品の

設計中

は、クーデター以前の原状に、市と 一方的の行識を以て、関際平等をは、クーデター以前の原狀に、市 に、この課支の對立においてを禁じ得ぬものがある。といふでも、その を構益を回收せんとしたのである。するは、次ーて容易のことでなく では、クーデター以前の原狀に、市 を禁じ得ぬものがある。といふの を禁じ得ぬものがある。といふの を禁じ得ぬものがある。といふの を禁じ得ぬものがある。といふの を禁じ得ぬものがある。といふの を禁じ得ぬものがある。といふの を禁じ得ぬものがある。といふの を禁じ得ぬものがある。といふの を禁じ得ぬものがある。といふの とでなく 島でもヒレの小蜜は百匁五十五銭 です、其ヒレとロースを二番目と です、其ヒレとロースを二番目と 島でもヒノりりしていふ所で、青ったりませんか、牛肉の最上等の部

を一期として「

北満貨物の

南下圓滑

紛争解決後の東鐵と

興味ある赤化問題

東鐵の赤化」を云ネナス 東鐵の赤化」を云ネナス の勢力を影響・おもむろに第二のの勢力を影響・おもむろに第二のでは、其れは若しありとせば支 來ること丈けは注意を要するだらて支那の社會改造の尖端に選出し 支は第二として今後幾多の形をし第三インターの黔支積極運動は東 クーデターを除行せんとする複素 と云はれてゐる

在工作

三の需支統等を變返へす監悟はも現職するならば支那岬は第二、第二の需支統等を要して、第二の需要を表現の政策を開めまして ちばソウェート駅に 第三インターの運 米、佛の勧告以上の實質的事場

露支の態度注目さる

宣像の工作を難聴するためであるに難すに聡明は「ソウエーの談仏 る。支那が赤化を口震に東支のク が鉄支管場の上に大なる反動を受ければならぬ結果となるからであ

取行したことは3回として支那の利撤回收割の一種であると減定した為めに最初から同情はなかつたが、若しソウェートが総ながつたが、若しソウェートが総ない。 だ、其の既に発展を加いた。其の既に発展を加いた。其の既に発展を決定しなるという。

名が路職に迷ふてゐるのである、 第下十度絵の製天に次類はなく食 ないピンを中心に沿線一部に直り ないピンを中心に沿線一部に直り ないピンを中心に沿線一部に直り はなく食

白系露人の救濟 路頭に迷ふ は、 のでは、 のでは、

北満の寒天に彷徨ふ 避難民の為に斷食祭

総会祭に第まつた第男善女の中 金を後等に分與するために中 金を後等に分與するために中 ではいてついた北瀬の

東鐵支

の不可能で態年せねばならぬであ 現狀では多數の特産商は難製輸出 現狀では多數の特産商は難製輸出

竣工す

吉長爆長春時間の東域支 株は先日 側がすねて勝手に敷設した電域と 関がするである。 「長春愛」 草味輸送問題から支援 一兩日中に運轉

古本 高價質受倒報参上 市内但馬町二〇 女光 堂 不用 品特別品 價 買 受 四ッ辻 舎川商店 電六七五一 のっ辻 舎川商店 電六七五一 小木酸一 電七七一四番 門陽 病・リキュー 常話八二〇三 の大丈太郎 電話四六二九番 の科督記 吉野町二六 一萬堂電七八丘九 **薬**及治療

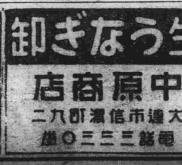
ラデオは何でも を記し、 高質の御店は迅速で製 場撮影及現候線付り延し 電話 一 五九八番へ 頭痛エノーシン

おいしいく大連市二帯町一〇世十一周、北店 办

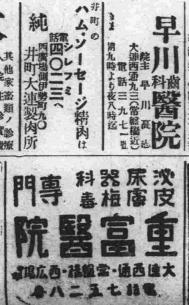
がつぎ。 「高野山前」 東天္の東町五番地 (高野山前) 東天の東町工番地 皮 性 淡尿生殖醫病 悉〇五〇六話形











床淡廖皮 重 \$現広西·路龍堂·通西迪大

● 三行三回 金八拾五銭 ● 三行三回 金八拾五銭 ● 在行三回 金 六 拾 銭 ● 十行三回 金 冬 圖 サイケ三回 金 冬 圖 会木丈太郎 電話四六九二番 電話四六九二番 家婚僧用

ははせぬを内証 中国 古道具高側 たじまや電六六〇 - 番

雜

件

三河町 池內 電

電五四三九

電話 で金融は他店で出來の御 三河町入口で直洋行電五五元七 東語低利立替五 大連後路町三ノ五 大連後路町三ノ五 大連後路町三ノ五 大連後路町三ノ五

年乳 大連 鬼株式會社 電話四五三七番 生乳 なら大正牧場 伊勢町八九電七七七二、九八八四 一手 ロバン 電話六六六〇 一大八五 

原お (本学れ。場面で海底の の場合のでは、 の場合のでは、 のでは、 のでは、

人 東德衛二丁目太子機能 電腦九二四〇〇階 電腦九二四〇〇階 新型 (111×0四 では、111×0四 では、111×0回 では

確正実確



其他各種版別大連市初音版

から、其の驚降の取れる、一等品の一等欧の内ロース 値下と瞬して値と でない。

00000

其ヒレとロースを取った影響らで置るの のやら、上等牛 残りの上 て、国家とつち、私と市し、関の たのです。
市の管局者は牛肉商の大十四銭
和時を眺めず、最上肉を五十二銭
和時を眺めず、最上肉を五十二銭
の分戦等をして値段の研究も眠べ して居ても改善

は、の見込がないと思ふたので、 が変数合の元木郷主事と相談して 変え成の組合中央分配所の地下記。 変え成の組合中央分配所の地下記。 変え成の組合中央分配所の地下記。 で、左の定價で組合の直管で實地。 で、左の定側で組合のですで、左の定側で組合のです。 ビステキ用スキャキ用 四十銭 二十銭

場の牛肉が大髪器く成つて困るといる、苦情を聞く機に成つて、私

及者がこれから何處に彷徨ひ行くかが問題である、既食祭の総鑑がかが問題である、既食祭の総鑑がかが陽のモスクアまでは歴くまい、郷壁の悲し つてゐるのである

窮況にある 特產商 手も足も出ぬ |邦文 タイピスト短期鏖成

小林又七支店

期會毀納入すら滯り手も足も出せるる器度で毎月金五圓の一ケ年二

大山通 印書職舗電話六一六一 小林又七支店 Ep

ラヂ ラデ オは何でも大勉運 高萩優秀品は辮安寶用品 端修理 改造充電一回五拾後

五球 ニュトロダイン (最高付百五円) より百元十回 (最高付百五円) とり百元十回 (本のでサイモトロン (本のでは、一二一円) (本のでは、一二一円) (本のでは、一二一円) (本のでは、一二一円) (本のでは、一二一円) (本のでは、一二一円) (本のでは、一二一円) (本のでは、一二一円) (本のでは、) (本のでは、

五四

あまた。 ・ 大連市沙河口間町三六 大連市沙河口間町三六 大連市沙河口間町三六 湖一根次第多上致 Lます 身元確實 一日泊込臺與多拾錢 身元確實 一日泊込臺與多拾錢 明刻旅道 四公園町五七 第一段大事多上致します。 カー段大事市漁湾町五丁目ニーー 大連市漁湾町五丁目ニーー 電話七九五三番

は言ひ乍ら報りたとは言ひ乍ら報りたりは言ひ乍ら報の時衣、機編の下郷備に 世をあげて狂奔する今日この質、 下月の晴衣は勿論、新年を薄分にひた 機を出來ない登困の人々にと無順に 現金五十圓を個人として警察保安

は講演を依郷し大いに國民精神作

多忙故從事員手にお新年用品等の か難すを 無順発整會主際、世界的の名腦ユナイテッド社選特作「テンベスト」は十四日より新公司堂に於て上映される事と決定した、右は彼の不可の名篇(ファスト」の立役者ドイッ映画がの名篇(ファスト」の立役者ドイッ映画がの

ナスの魁け パリモアと協力懸作したる傑作でに渡りたる後ュ社のスタージョン 有名なもので

率は例の滅傷問題で上窓務局長の減休問題で上窓務局長 十日警察署員に交付 七割、最高三十割見當であつたと年と些しも劣らず最低本様の二十

九日には新楊町鮮人料理店組合員 一同として現金五十圓を大林響 長宛献金方を申出た 五、國家には現職の新聞

をなすこと の記念 想的方面を調査して

下請の私印を盗んで 支拂金を横領

圖太い支那人請負師 

張作相氏歸吉

その他に申出られたいと

滿蒙植物 の採集雑話

はて金は、寫眞機は、賦微鏡は 駄目ですし 一人でこんな話をしてゐると

最後は命だけ助かれば、

製製(B)

「提灯をつけると

を出来なな、(心の中で) 「満州 当来たな」 「満州 当来たな」 た一度位は人質にとられてもよから大きで、大変によるを急にその呼吸が、られてもよかった。これでもよか、これで話をしてる中、これで話をしてる中、これで話をしてる中、これでは、

(可証物便郵種三第)

と概ふと避ればせ年

時は間盤することになってる

旅 順

を事實支援はず、他の私印さへ盗を事實支援はず、他の私印さへ盗を事實支援はず、他の私印さへ盗を事實支援はず、他の私印さへ盗を事實支援はず、他の私印さへ盗を事實支援はず、他の私印さへ盗を事實支援はず、他の私印さへ盗

別に被舎の内外は異狀はなささを恋が足で強貴髷の方へ行つた。

「もう逃げたらしい君等襲たま」我警官数名現場へ出掛けた所贈の「犀賊がどうしたですか」 してゐるのであるそれを救ふべく

られた際官もあつた。 地走して來た中には二の腕をかす

私不審の鮮人男女が隅の方

對露對南問題で奉天に滞在中であ を永續せしめるため種々な方質行しつ」あるが興校として質行しつ」あるが興校としての場合がでは既報の加率天高等女學校では既報の加率天高等女學校では既報の加率天高等女學校では既報の加率大高等女學校では既報の加

安東取役所・一部である。定権の一個五部である。定権の一個五部である。定権の一個五部である。定任、一個五部である。定任、一個五部である。定任、一個五部である。定任、一個五部である。定任、一個五部である。定任、一個五部である。定任、一個五部である。定任、一個五部である。定任、一個五部である。定任、一個五部である。 今の成安蔵財地各書店に対

機定数5 の利9 阿・用の しては

**駈落鮮人収** 

更方を脱離中 支那學生 0

な化調賞むべない説 なに調賞むべない説

はある。

んまり賞與がくると?

0

備中であつたが降雪の爲め中止と 人目抗俄大示威運動を行ふべく選 が大いのではある。 反露示威行列 ※は却つて増加を示してゐる ※は却つて増加を示してゐる の多数に上り今後耐火増加し十日 関が最も繁性期となつてある本年 国が最も繁性期となつてある本年 小包(主に仕入品)が六百州九個品到前の走りが川で八日には到着

九日午後二時半頃浪鴻通州三番地トタン葺平家建大井約一坪を贈いたのみで大事に至らず消し止めたが場所初一時は大騒ぎであつた損が場所でありた頃であった損害を受ける。

日 村原家不幸 安東中恩校 財 護 4 効なく遂に永眠した葬儀は九 日午後四番日宅にて教行安中職員 生徒を初め各學校職員及び廣鳥縣 生徒を初め各學校職員及び廣鳥縣

於て義士會を開催するがプログラ

を風 村上喜劇高星旭峰、高田旭川神崎東五郎大黒旭嶼、高田山地栗師山地栗師山地栗師山地栗師山地栗師

本垣源職森田桑芳、松の廊下鎌 ・ 東川桑光、田村町三町栗景、松 東川桑光、田村町三町栗景、 東川桑光、田村町三町栗景、大 東川桑光、田村町三町栗景、大 高源吾丸山榮盧、別れの盃天河 東川東光、田村町三町栗景、大 高源吾丸山榮盧、別れの盃天河 本唯七渥美榮南、横川樹平中村 東川桑光、田村町三町栗景、大 高源吾丸山榮盧、間れの盃天河

●新任率天鍛道事務所青木 14 轉長 は初度巡視のため十日十五時二 十四分帝列車で來鞍一泊の上十 一日朝大石橋へ向ふ

事

越 供將退敗

獎勵してゐてその成績類

である。
「三一)は同店の集金並に柳町成文の金橋領塘炭者として目下取闘中である。

小學生の獻金

家のお手傳で頂いた金

安東高等女郎校一年生イ組四十九世として九日安東署に献金方を申しとして九日安東署に献金方を申し

氏は今回奉天支所動務を命ぜられて満鎌用度課開原分所動物値質義雄

花代玉代 値下中

八の喧嘩

緊縮委

負會で

貯金週間施行

ポスターを全市に配布し

來る十五日から一週間

思想善導と

節約の細目決定

局女職員會議にて

の順序で 舷々開催することになり 世日まで地方事務所、商工会議所 居閣民曾に申込まれたいと但し會 環は五十銭のこと 及職部に軍職を負はし塞に係官の 物を以て喧嘩を始め邊は金の鼻部 場内にて同当職工邊能後(\*\*」) 器 場内にて同当職工邊能後(\*\*」) 器 厄介となったその原因は左の通り

兵營生活を體驗 然る十四日駐剳隊 線列車で歸吉した ナラ部長より陽果原神田繁 上支部長より陽果原神田繁 地方事務所會議室に於て開地方事務所會議室に於て開 | 繋がて時、| 火水の | 火水の | 水水の | 水の | 水の

も年末年始の興備に忙殺されてる歳末押し逍ると共に奉天郵便局で

在郷軍人有志が

輸入減る

贈答品の

おつた韓麟春氏は八日死去したと昨年來病氣のためり鑑り鬱霊中で 韓麟春氏逝く 

愈よ發刊さる

類内を対して組織されて居る の等を一丸として組織されて居る の等を一丸として組織されて居る の等を一丸として組織されて居る の等を一丸として組織されて居る

銀相場大福帳器を繋げる事となり其の他種々なる

引いている。

査定會へ出席

本年度混保大豆標應見本査定質は 水る二十二日公主臓農事試験場に 於て開催さる1由なるが當開原よ がで開催さる1由なるが當開原よ が優別のでは、1000円

海城圖書館大石橋

一週に関

五日から實行 囘節約デー 郵便局は貯金を勸誘 山

を以て四至衛公主衛汗配及び西野 に大月來常地歌和泰に際在し北端 地談月來常地歌和泰に際在し北端 地談月來常地歌和泰に際在し北端 和特談所向け渡送せる由なるが最近 本月中に一千五百車の買占め方電 命に接したるも昨今の出頭り模様 にては所用數量の買付が可能なる を以て四至衛公主衛汗配及び西野 を以て四至衛公主衛汗配及び西野 **一局冰里** 

日本店、安坂商店、門原成美堂、 一世が開展を商店職合蔵末駅品付大賣出 には恒例により来る十五日より二 十九日まで十五日間に重り奉行す る事に決せるが加駅店は羽原基服 店、西村履物店、西内支店、北海 選書店、東鄞洋行、吉田商店、高 製書店、東鄞洋行、吉田商店、高 製書店、安坂商店、門原成美堂、 三村洋行、新考社、森田洋行の十

ボーナス

機車區渡邊助役は大連に於ける會 議に出級中の所十甲朝崎區 満線社管健康診斷は九日滿鎖委員 にて施行された ドフス後防注射 激防注射は九日地方 第一次 発防注射

長

渡邊助役歸任す 春

11 万四河速浪市进大

一割一割一割一割一割一割一割一割一割一分割一个割三分骨收 五分割一的,一割三分骨收收 件事を大々的 暦迎し居っと 十錢宛貯金月

施順警察署では來る十四日正中から同署版本職に於て水る十四日正中から同署版本職に於て水道政治を する、また旅殿刑務所では十五日 する、また旅殿刑務所では十五日 する、また旅殿刑務所では十五日 で成道統計を署行する語

用より開催すると因に同地一般は 内に設くる事に決定本月十二十三 内に設くる事に決定本月十二十三 所用美術展別が開催に乃譲き十四 原本の場合にであ城俱樂部 

國債償還へ

高女生の 旅

高調室で施行され多膜の受射/Am

| 所よる 岩液一之助比十一日産住工出競赶住せるが、後には寒天支 

双十節の提別行列以上であった 製な示威運動で其の傾々しい事は 製な示威運動で其の傾々しい事は 製な示威運動で其の傾々しい事は 製な示威運動で其の傾々しい事は 石炭値下實施 命じたと 人の戸口調査方を各縣公安局長に保全省公平管連處長は各縣在住外

を二十日より二十九日まで十日間 機順局の年質郵便は師走も窓々組

不足の質問選を生じ易きこと

美しい寄附金

教化聯盟講演

年賀郵便取扱ひ

算穀は四十萬六千二百三十四圓で撫順區の昭和五年度地方各施設豫

各施設豫算

廿日から十日間

差出人の注意事項

〇一圓に地すると三萬七千八百三 十三圓の増加を示し一面新無暇の 登展を知真に物語ってゐる、四に 右に就き來る二十三日寅地方委員 右に就き來る二十三日寅地方委員

殿差出人は左記各項に注意され別扱ひされる事に決定したが、

は割増金を申受くと運賃は別に一順八十錢特に遠距離。 

本が、 一年の 本が、 大力は九月午後十一時頃上り十六 大力は九月午後十一時頃上り十六 が東で歸城の途中公主嶺師に到着 の際隣席に居た一支那人が馴れ馴れしく近づき果では「外から水を 置つて來るから水筒と防寒帽を貸 して異れと云ひ出し高も別に不審 を抱かず背関した處同列車が領車 して場がられぬので始めて詐欺に 人力にもいる。 大力に、 大力に 大力に

▲池内檢察官 十日長春より過率 大連へ 本清島率天織道事務所人事係主任 十日朝安率線にて勝率 が城に於て開かれた旅客聯絡會 が城に於て開かれた旅客聯絡會 安 

を東線入組合では年末大賣出しを を入り三十一日までやると を入り三十一日までやると を入り三十一日までやると を入り三十一日までやると であるが景品總額は五千圓で一等 であるが景品總額は五千圓で一等 三、昭和製鋼所に開する件 の件を附減した 一、評論員及役員の補缺※零 一、評論員及役員の補缺※零 一、評論員及役員の補缺※零 で字籤なし

心問品贈呈

金

州

農作物收穫

本年度の總決算

非常に好成績を示す

し歳未警戒を乗れ夜間警備演習を開閉守部隊にては十二日夜驛並に 夜間警備演習

芋蔓式に檢學 ヒ密輸を 大連から池内檢察官來る 連累者の家宅捜査

步柱 金 金 銀

\*



地方にゆくと、器騒天民の名は つて居やらが、自分の支続の分は地方にゆくと、器騒天民の名は つて居やらが、自分の支続の分は 文壇內輪話 其四―文士の遊び振り

これにひきかへて、胸津和郎の

を、特の口から観までがぶやくったい。それから日本調ばやらず、ロウキスキー、ジン・アプサンなど

「未來のらへに」 

宮原欣氏の創作を讀む

なぞでどう (戦マッチの関光の苦力のかほと私) 北村は一世 住く旅

北村舞人氏に再び應へる

だけは、

感冒流行期に入って

最も警戒すべき、たん 直接骨ヶ手詰の病 行出した。狭咳の病気 せき、ぜんそくが流 人間の呼吸を 肋膜炎、

來に、この變症の危險は、平常健康を以て 或ひは肺腺、肺結核等の重病に變症して 悔るでも取り返へしのつかねことになる。 氣だから、これを油断すると肺炎、 旦 人でも、矢張り同じ事であるから、 たんせき、

責任保證の時計修理

\$

杉山光陽堂

前例のない

画



作用のる。龍角散を直ぐ一服試るで、 この不幸から完全に強かれるやうにしなければ 治療の最高標準 なられ。今中龍角散治療はたんせきぜんそく

龍角散三大跨 藥 樂 質効 法

新書解 用解 聞き答 名方の 紙答

この族告を御覧になつた新聞名を御明記下さ る販賣店の所ご店名並に其値段を分り易く確答ごあなたの住所氏名及クラブ美身クリーム

を表す下さい。 一送り下さい。

通應募するも差支なし。 日ヤケ止め、アレ止めに一番よいクラブ美身クリ

何でしよう

岡中○印は名所舊跡です。今 で行きたいのですが、途中こ で行きたいのですが、途中こ に出來ません。順序よく見物 に出來ません。順序よく見物 に出來ません。順序よく見物 に出來ません。順序よく見物 に出來ません。順序よく見物 なるとアレ止日ヤケ止に一番

仁丹へうかき。仁円は

円。煉座店、仁田の体温

則

一一一一一一一一

◎婆は富う生ぜずへメンタスン

は一次の中で傘

洗り

京市神田區豐島町

三二一五三十十 四個個鏡鏡

六四十八四 十十八日日 五日日 分分分分分

ちるれば其効果顕著なり。

悪趣味を追ふな

人類だっ

投げられたスローガン

るのは野へない ち、大駅に門前 ち、大駅に門前

た 安くて能率能だ、といふのは事 た 安くて能率能だ、といふのは事 て能率能なものがあつてたまるも

よみ試ず必は人る」か

●世を類に出で夜\*\*チ眼り後る人
●肺病にて常に力なきをせ出づる人
●肺病にて常に力なきをせ出づる人
●たん臭氣を帯び時々血の変る人
●音聲のかれ又は咽喉のいたむ人

たんにて常にゴホンゴホンと悩む。

總賞共額品通

大大 警察署立會の上最正な抽廠に依り、 一番 全 共通懸賞課題第一題第二題第三題 特 切 昭和四年十二月卅一日 養 表 昭和

藤井得二郎

店賣 員店 獎御 定並 はに

等外クラブ特製輸業書表と銀四萬名

紙上に發表致して居り太陽堂月報及び業界機關

マ全國薬店にあり

B5-7

期もの疾病の取り調べ、佐物・一般の取りに、 を放発された降疾元太 を放発された降疾元太 のの取り調べ、佐物・日の取り調べ を物である。 ののないでは、 ののでは、 ののでは、

情部の如き多人動を擁する 今日 遠りか らた

に会社 関ける所は多 が関に本

十日普通賞典が出た

特別賞與は廿日頃

之に難し鈴木氏は過去五年に取った の移民法を権に逃園を命ぜられ、 の移民法を権に逃園を命ぜられ、 は當地移民官より千九百二十四年 聞

満鐵社員の

こととなった。 配り、 配り、 の日小原大 の日小原大

日興家村一日登電』東京地方裁判 「東京十一日登電」東京地方裁判 「東京都役今井五介ではか一名を 電網取締役今井五介ではか一名を ではか一名を ではか一名を

召喚取調らる

大田連科・年証句製がカンニングと 東京に関係を有し居の矢先きまる主義に関係を有し居の矢先きまる主義に関係を有し居の矢先きまる に憤慨して

近來頓に健康勝れず

砂金の原を

ジベリアヤクーツク地方のイネルエル教授引率のロシア類院隊は北 政る廣大なる砂金の原を發見した 関に至長四百五十哩、幅五十哩に ス、インデイギルカ、コリマの中 ロシア探險隊

日本移民勝訴



『東京十日發電』日本航空線送館 社では設立電視より同社航空線送館 では設立電視より同社航空線送館 では設立電視より同社航空線送館 では設立電視より同社航空線送館 では設立電視より同社航空線送館 では設立電視より同社航空線送館 では設立電視より同社航空線送館 では設立電視より同社航空線送館 では設立電視より同社航空線送館

术

(町「賤麻帶」(町、三味線)大

側の頑迷から 郷館が之を許せば明年三月頃試験に許可方を交渉してゐるが、

右につ

稲岡上海

間

航空路計

昭和四年十二月十二日(木曜日)自午前十一時相場(特産、鏡鈴、株式、各地相場)自午後〇時三十分

花小內 柳兒 病

國地國米 名

通山大連大

L九一五表代話電

が神楽してその魅力のた 前文相の召喚 **数日間猶豫** 職会で富を能したが、右ステーム を持ち、この様の に同工場では直に選別を消し止め ステームを設るのを中止して負傷 した麻名を構内層称筆に擔ぎ込み を記される。 をこされる。 をこるれる。 をこるな。 をこる。 を きのふ満鐵沙河口工場内 動力電氣職場の椿事 きに至った、十二日朝までには使用する作業は悉く中止のやむな 一名重傷一 とアメリカ際陸の概利ありとの判 本日経に勝利を得て保技夫人に對 では、大人に對 八高全生徒

スシャンコ にした胃感熱の無熱の無熱の無熱が悪け、 をいふ所であるが、機能の方は本 をいふ所であるが、機能の方は本 をいる所であるが、機能の方は本

あるが、二十日過に出るスペシヤ

た云つてライオン緊縮微理の減縮と云つてライオン緊縮微理の減縮

北支觀光團

素晴しい申込

年々蔵々慌しい中にもお正月の支 で月の三ヶ日はナニも忘れてゆつ

盟休す 関以上二十割といふ所が先づく 

**个紙讀者慰安のため** 

手當がある

オト、ピューローでは関路の船中 なかの紫壁郷工の鉄廠やられやられるの紫壁郷工の鉄廠やられやられたりをやつて

一大名映畵を公開

昨十一日より向ふ一週間大割引

新築の大日活にて

味を要るパラマウント社特作品スタンパーが監督ジョージ、パンクタンパーが監督ジョージ、パンク

映画「宮本武蔵」は近來素晴らし

老虎灘のボヤ

大曜 高名州 大連火曜曾 では時間被容失業者祭役資金中に密州 社社

甚 子 金 士 博 学 醫 龙 番 八 七 通 西 市 通 大 間中通車會場廣西橋ワキケ 金が変 國債償還献金

らざるにつ 狀況は其移闕東順丙 間は大陸左の標 がとり奉

第二

五回决算公告(婦師四時)

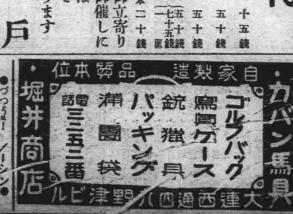
最低六分

御鋤寄一品も を 食 焼鍋の

右合 拂込資 株 產 58

お待ちしておりお待ちしており

野町七大万



普闌店小學校△十五日貓子寫十二日夜金州小學校△十四日

◎剩餘金壹百拾四萬七千

(左の通り) (左の通り) (左の通り) (左の通り) (本の通り) (本の通り)

共保生命

の決算

圓三十五絲剛生高女

上物は輪島童が三十圓から百團前後だが、會津、静鳴物が八、九圓ところだ。なほ御手輕代用品といところだ。なほ御手輕代用品と

要に心配もせればならぬの の 店頭に数を見せてゐる、太年は一後 で となつて居る、景瀬の良い時は一 となつて居る、景瀬の良い時は一 となつて居る、景瀬の良い時は一 となって居る、景瀬の良い時は一 となって居る、景瀬の良い時は一 となって居る、景瀬の良い時は一 となって居る、景瀬の良い時は一 となって居る、景瀬の良い時は一 となって居る、景瀬の良い時は一 となって居る、景瀬の良い時は一 となって居る、景瀬の良い時は一 となって居る、景瀬の良い時は一 となって居る、景瀬の良い時は一

ぬを流してホッと一

を続してホッと一思いても矢張り を続してホッと一思いても矢張り を続してホッと一思いても矢張り を続してホッと一思いても矢張り

暮の荒物屋さん 十両前後の物が最も良く変れる。

使 鉄 き 子 が 場 が 場 が 無罪におけるライター会社工人のでまだ日本職主では氏報の如くであるが、十日本職主では大した影響がよないが、総合最近自河の総れのはないが、総合最近自河の総れのを活成がは大した影響がよなったはありません。

安物全

一盛時

罷天

業原因

重箱、お銚子、

お三寶

緊縮で瀬戸物重箱飛ぶ

勤儉映畵公開 門局より動物を設定し

關東廳地方法院

**两唇**党为貳九年 

短いで 何でも御利用下さい 大連案内所



8 8

地 産

平田賦一郎

雑ばら屋花環

電 話 二一三二一番地

七三一日日日分分分

++

丹

◎全國各薬店にて販賣す

んだか、お祭し下さるにちがひないたなるまでに、僕が何んなに苦いたなるまでに、僕が何んなに苦いたなるまでに、僕が何んなに苦いたなるまでに、僕が何んなに苦いたない。

では、その自殺の原因だって、 無護士からでもお聞及びと思ひま すけど、その自殺の原因だって、 が、これらでもお聞及びと思ひま だったんですわ!」

鳥道ひの役をられつ岐買つて出 になり た大鳥居 中央公園水樂門停留所前





大建市大学可含泉班画家

出日に 成金の名残りといめ

序田舎まだ歌つてる 選家債 無漢魔鳥のほせくる干症 同 白 百 白 満日報 間の島切り

産兒制限

京小石川區下富坂町二〇 到療治新4

吸收し、胃潰瘍は細胞を増殖して潰瘍面を経常し、胃臓器、胃下無、大な作用を有し、たとへば胃癌のやうな病気は、その結節を周囲より 高に対し、体験では、変勢し、強烈し、大小原通を整へ、老廃物 有化吸收を完全にし、体験せる飲食物や分泌物を排泄して胃腸内を洩 の機能を復活して

けつか我知らず手機を確く握り締 実知子は息をはづませながら、

神 も知れない……総局、そんなこと うなことはするに忍びないんです。またないか りを鎖けてゐる人の魂を驚かすや してもうこの世のなかを去つて、 ひはいつか眞恐人がわかる場合も 闘も慇認もない海土に、久遠の脳 してもうこの世のなかを去つて、 りを鎖けてゐる人の魂を驚かすや してもうこの世のなかを去つて、 りを鎖けてゐる人の魂を驚かすや してもうこの世のなかを去つて、 りを鎖けてゐる人の魂を驚かすや してもうこの世のなかを去つて、 りを鎖けてゐる人の魂を驚かすや

でありませんか?」と、久彦は微りである。

久彦は笑つた。

別迎を出意した歌守が

さら事務的な獅子で味んだ。

「……時間ださうです!何卒俊文 あゝ、その倭文子さんもお邸を 飛出して、と、美知子が胸のなか で唱んだ時、小皺の板戸はコトリ と落ちてい久意の顔を彼女の説野

は全國の各種店にあり、一たび試みて其間價を知られよ。

うしてそんなな難いことを明有る

た氣持に配込まれながらる反間し

窓

(185)

胃腸を强健

青春の元氣を養

軟なに治瘻治一質特黄油即へ 膏るし癒に難般を殊よ性ちル 製坐ての對と痔主子り成卵 割割無効しせ疾薬1得分サン な並刺顯迅る殊とルた及中ン りに乾蓍速痔にし物る卵のは

青 軟 熟坐門肛 定

遼東醫院

今树春晚

東 唐 東京市工本編版本町 東 唐 東京市工本編版本町 東 唐 東京市工本編版本町 說明書文献绘品

の作用が相依り相助けて全身的に効果を現します、しかも守妙は和漢薬中の高貴薬を數十種合せたものでその各薬種洋薬は適量を誤る時は大害あり往々中毒の危険があります 複雑なる處方と的確なる藥効

和漢藥

をお勧め致しますして安全第一です特にお寒さの折冷症の御婦人方の御常川如何なる体質にも絶對に中毒の恐れはありません家庭薬と 特に守妙を急いで 服む必要の 



いくべきこの事質! 身体を心から温めて抵抗力を増す 冬も着物が一枚連ふ程の温かさ

**★**-2

探替 大阪五七七三九番 東京 二九八五番 東京 二九八五番 

名古屋行 

**泌尿器病** 吉恒得英同純乾公廣永茂 地安利利利利利利利利利利 號號號號號號號號號號號

青島上海行(唐山九 古) 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 大道 古

程中區車電町渡信市連大 番九五八四話電

毛皮鞣染色 盤豊田洋行響 新新光五人!

科喉咽鼻耳